

**南越谷地区広報紙全戸配布モデル事業
結果報告書**

令和8年3月

越 谷 市

目次

I	はじめに	2
1.	事業の目的	3
2.	事業実施概要	3
3.	調査実施概要	3
4.	調査回収結果	4
5.	報告書を見る際の留意点	4
II	調査結果の要約	5
1.	調査結果の要約	6
III	調査の結果	9
1.	南越谷地区全戸配布アンケート調査の結果	10
2.	南越谷地区全戸配布アンケート調査（自治会長）の結果	20
3.	南越谷地区自治会連合会役員ヒアリングにおける意見・感想	25
4.	配布事業者ヒアリングの結果（シルバー人材センター）	27
5.	配布事業者ヒアリングの結果（民間事業者）	29
6.	自由意見における意見の一覧（抜粋）	30
IV	モデル事業実施期間中における問合せ	43
1.	モデル事業実施期間中における問合せ	44
2.	問合せに係る課題への対応	44
V	調査結果を踏まえた今後の広報紙配布についての検討	45
1.	広報紙配布の課題	46
2.	全国的な広報紙の配布状況と近隣市等の全戸配布実施状況	46
3.	今後に向けて	47
VI	資料編（使用した調査票）	48

I はじめに

1. 事業の目的

本事業は、南越谷地区をモデル地区として、自治会の加入、未加入に関わらず、地区内の全世帯（全戸）に広報こしがやを配布した中で、地区住民の方々の広報こしがやの入手方法や配布方法などの意見を収集することで、今後の広報こしがやの配布の参考とすることを目的に実施しました。

2. 事業実施概要

1. モデル地区 越谷市南越谷地区
2. 実施期間 令和7年8月～10月
3. 配布物 広報こしがや、社協だより、お知らせ兼アンケート
4. 配布期間 広報配送日より7日以内に配布
5. 検証事項 (1) シルバー人材センターによるポスティング
(2) 民間事業者によるポスティング
(3) 自治会役員への影響
(4) 自治会加入世帯への影響
(5) 自治会未加入世帯への配布の効果

3. 調査実施概要

調査名	南越谷地区全戸配布アンケート調査 (地域住民)	南越谷地区全戸配布アンケート調査 (自治会長)
1 調査対象者	南越谷地区在住の世帯	南越谷地区の自治会長
2 調査対象者数	14,594 件	26 件
3 調査方法	ポスティング及びインターネット	直接配布
4 調査実施期間	令和7年8月7日～10月20日まで	令和7年7月16日～9月17日まで
5 回収方法	・電子申請 ・インターネット ・広報シティプロモーション課もしくは南越谷地区センターへ提出	直接回収

なお、配布時の課題等を確認するため、モデル事業実施期間中にお問合せいただいた内容をまとめるとともに南越谷地区自治会連合会役員及び配布事業者（シルバー人材センター及び民間事業者）にヒアリングを実施しました。

また、南越谷地区住民を対象に全戸配布と同じアンケートをインターネットでも実施し、ポスティングでの回答をしていただいた方とは、別の意識をお持ちの方の意見も聴取しました。

4. 調査回収結果

調査名	発送数	回収数	回収率
南越谷地区全戸配布アンケート 調査（地域住民）	14,594 件	1,214 件	8.3%
南越谷地区全戸配布アンケート 調査（自治会長）	26 件	17 件	65.4%

5. 報告書を見る際の留意点

- 回答結果の割合（％）は回答者数（母数）に対してそれぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答となる問の場合、回答比率の合計は100.0%を超える場合があります。また、単数回答の問で複数の回答があった場合は、その他として集計しています。
- グラフ中の「n」とは、当該設問の回答者数（母数）を表しています。
- 調査票の選択肢について、一部簡略化している場合があります。
- 集計表では、回答が無い場合、無回答として集計しています。
- 自由意見について、一部内容を抜粋しています。

II 調査結果の要約

1. 調査結果の要約

●回答者の属性

南越谷地区全戸配布アンケートの調査において、回答者の属性は、「男性」が35.0%、「女性」が62.5%で女性の方が高く、年齢は、50代以上が過半数で、「70代以上」が31.1%でもっとも多くなっている。自治会加入状況については、自治会に「加入している」が78.7%、「加入していない」が21.3%となっている。

また、南越谷地区の各自治会長へのアンケートにおいて、65.4%の回答があった。

その他、南越谷地区自治会連合会役員や配布事業者であるシルバー人材センター及び民間事業者にヒアリングにて調査を行った。

●南越谷地区全戸配布アンケート調査（地域住民）について

市政情報の入手先については、「広報こしがや」が87.5%となっており、「市公式ホームページ」の36.1%や「SNS等市公式アカウント」の19.3%を大きく上回っている。ただし、自治会非加入世帯で市政情報の入手先の割合を比べた場合、市政情報の入手先は「広報こしがや」は63.6%で、「市公式ホームページ」と「SNS等市公式アカウント」の組み合わせは64.4%となり、紙とSNS・ホームページ等での入手方法が均衡している。

広報こしがやを読んでいる頻度は、「毎月読んでいる」が49.7%となっており、「ほぼ毎月読んでいる」が14.6%、「まあまあ読んでいる」が19.9%で多くの方々が読んでいる。自治会非加入世帯は、広報こしがやが自治会から配られていないため、「毎月読んでいる」が26.7%に対し、「まあまあ読んでいる」が24.0%、「読んでいない」が30.6%とあまり読んでいない世帯の割合が大きくなっている。

広報こしがやの入手方法は、「自治会経由で自宅に届いている」が81.2%となっており、自治会での配布が大きな役割を果たしている。自治会非加入世帯では、「駅や公共施設に置いてあるものを入手する」が27.5%となっており、広報紙の駅置きなどの手段は自治会非加入世帯では、有効な手段となっている。

広報こしがやをどの媒体で読みたいかについては、「紙」が79.6%となっており、「ホームページ」の25.0%や「アプリ」の18.1%を大きく上回っている。特に自治会加入・非加入で割合に大きい差はなく、現在「紙」がもっとも有効な媒体となっている。

広報こしがやが自宅に届けば読むかについては、「必ず読む」は61.2%となっている。ただし、「内容に興味があれば読む」が32.7%あり、内容に興味が無ければ読まない方が約3割いるため、広報こしがやの内容をより良くしていく必要がある。

広報こしがやの配布について、「全世界帯にポストイングで配布した方がよい」が42.7%となっている。一方で、「自治会加入世帯にポストイングで配布すればよい」が21.5%、「ホームページやアプリで確認できればよい」が18.9%、「駅や公共施設などに備え置き、必要な人が手に取れる環境があればよい」が10.8%となっており、現行の方法も有効な配布方法であるという回答となっている。

広報こしがやをリニューアルした感想については、「読みやすくなった」が42.4%、「デザインが良くなった」が28.2%あり、内容に興味が出てきて読んでいただけるように対応できていると考えることができる一方、「リニューアル前の紙面の方が良かった」が3.0%、「特に変わらない」が32.9%となっていることから、さらにより良い紙面を検討していく必要がある。

●南越谷地区全戸配布アンケート調査（自治会長）について

広報こしがやの届いたタイミングについては、「これまでどおり適切だった」が64.7%でもっとも高かったが、「届くのが遅い世帯があった」が29.4%あり、自治会配布と比較すると、配布が遅いという回答があった。

広報こしがやの配布が自治会の負担になっているかについては、「やや負担になっている」が58.8%でもっとも高く、「おおいに負担になっている」が23.5%と「負担になっていない」が17.6%と意見が均衡している。具体的な回答内容から、役員に負担が集中している自治会は「おおいに負担になっている」と回答し、管理会社へ配布を委託している自治会や役員に負担が集中していない自治会は「負担になっていない」という回答になっている。

広報こしがやを自治会で配布することで得られる効果については、「地域住民のみなさんに行政情報や地域の魅力を確実に届けられる」が64.7%、「ご近所同士のコミュニケーションが促進される」が41.2%、「自治会活動の活性化につながる」・「いざというときの安否確認となる」がそれぞれ23.5%で、広報こしがやを自治会で配布することで得られる効果があるという回答になっている。

広報こしがやの配布についての考えについては、「全世帯に自宅にポスティングで配布した方がよい」が52.9%と最も多くなっている。ただ、「自治体加入世帯の自宅にポスティングで配布すればいい」が17.6%、「ホームページやアプリで確認できればよい」が11.8%と全戸配布以外の考えの回答もあった。

広報こしがやの配布を自治会で行うことについては、「自治会ではなく、民間事業者等が配布することが好ましい」が52.9%で最も多かったが、「これまでどおり自治会が自治会加入世帯に配布することが好ましい」も35.3%あり、従来の自治会経由での配布を継続するという回答も多くあった。

●南越谷地区自治会連合会役員ヒアリングについて

広報こしがやのポスティング事業については、特にトラブル等の問題はなかった。課題としては、配布が遅いという意見や配布されていない・二世帯住宅に1部しか配布されなかったなどの意見があり、配布日数の周知や配布場所にかかる配布事業者の情報蓄積までの期間が課題となるという結果となった。

自治会の負担軽減については、役員に負担が集中している自治会については、大きな負担軽減になったという意見があったが、班分けしたあとについては、あまり負担軽減にならなかったという意見もあった。また、全戸配布について、費用が大きくなるのであれば必要ないという意見もあり、自治会内でも意見を統一することが難しいことが課題とされた。

全戸配布における地域コミュニティや自治会加入率への影響については、自治会未加入世帯にポスティングをすることで自治会加入率が低下するのではという意見があった。

広報こしがやの配布が、特に自治会役員の負担になっているということを前提に、全戸配布自体を行うべきなのかどうかは検討するべきという意見があった。

●配布事業者（シルバー人材センター）ヒアリングについて

ポスティング事業においては、会員同士の連携調整でトラブルが発生した事例、会員が配布中に市民の方から直接意見を受け、対応に苦慮した事例があった。さらに、人員の確保や配布の時間については、想定より難しかった面があり、1週間の長期の配布期間設定は事業者としては、良かったという回答があった。また、課題としてオートロックマンションの対応や持ち運べる量の問題があり、配布を早める場合、拠点となる場所の確保について提案があった。

配布地域の拡充については、折り込みを行う配布物や特に人員の確保について調整のため、少なくとも1年の準備期間が必要となるという意見があった。ただ、シルバー人材センターとして全戸配布は、健康維持や運動を自主的に行う高齢者にまたとない就業機会となると考えていることから、自治会の人手不足という地域ニーズを満たすことができることで存在意義を果たすことができるという意見があった。

●配布事業者（民間事業者）ヒアリングについて

ポスティング事業においては、特にトラブル無く実施できたという回答だった。提案として、配布物が複数ある場合は、折り込みではなく併配のみを希望するという意見があった。

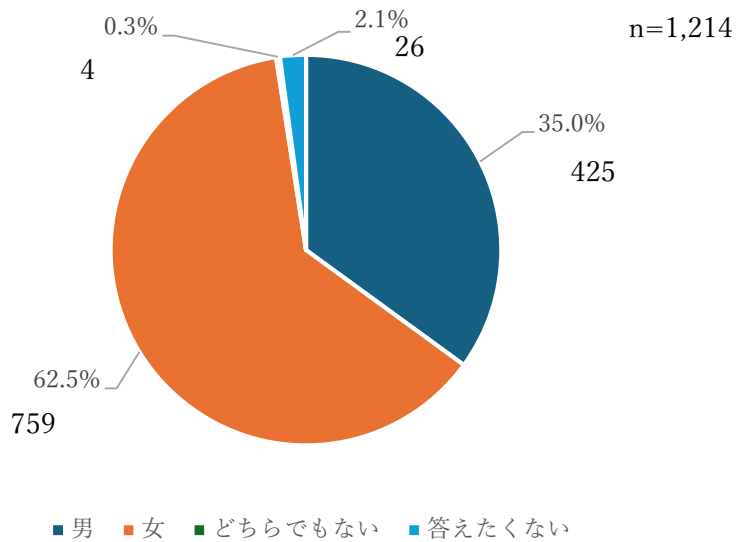
配布地域の拡充については、市内全域で実施可能ということであったが、町会ごとのエリアで対応する場合は、準備期間が多くかかると説明があった。また、単価については、今回より多くかかるため倉庫代も別途かかる可能性について指摘があった。なお、広告と同時に配布することができれば、提示単価は下げることが可能となるが、チラシの確保は市の協力が必要になる。人件費の高騰により、配布単価が上がり続けているため、契約する場合は契約を複数年で結ぶなどにより対応したいという提案があった。

Ⅲ 調査の結果

1. 南越谷地区全戸配布アンケート調査の結果

問1 あなたの性別を教えてください。

性別については、「女性」が62.5%で最も高く、次いで「男性」が35.0%、「答えたくない」が2.1%となっている。

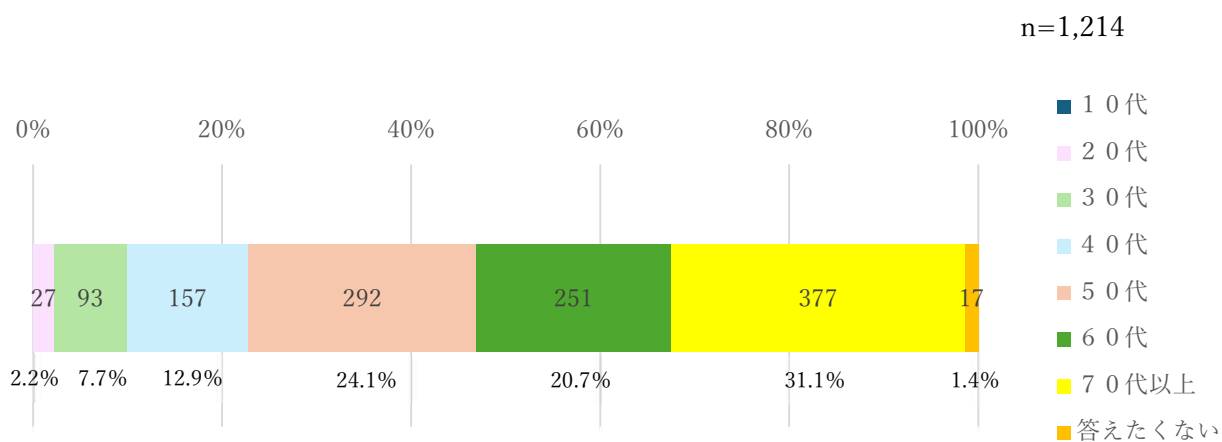


(単位：人、%)

		n	男	女	どちらでもない	答えたくない
全体		1,214	425	759	4	26
性別	男性	425	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女性	759	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	どちらでもない	4	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	答えたくない	26	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
年齢	20代	27	22.2%	74.1%	0.0%	3.7%
	30代	93	24.7%	71.0%	0.0%	4.3%
	40代	157	27.4%	68.2%	0.0%	4.5%
	50代	292	32.9%	65.4%	0.3%	1.4%
	60代	251	37.5%	61.8%	0.4%	0.4%
	70代以上	377	43.0%	56.8%	0.3%	0.0%
	答えたくない	17	5.9%	35.3%	5.9%	52.9%
自治会加入	加入している	956	35.7%	61.7%	0.4%	2.2%
	加入していない	258	32.6%	65.5%	0.0%	1.9%

問2 あなたの年齢を教えてください。

回答者については、「70代以上」が31.1%で最も多く、次いで「50代」が24.1%、「60代」が20.7%、「40代」が12.9%となっている。また、「10代」については回答が無かった。



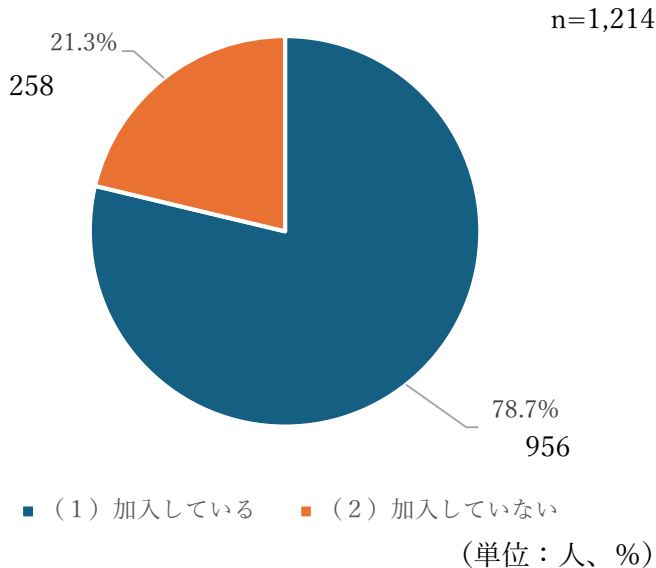
(単位：人、%)

		n	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	答えたくない
全体		1,214	0	27	93	157	292	251	377	17
性別	男性	425	0.0%	1.4%	5.4%	10.1%	22.6%	22.1%	38.1%	0.2%
	女性	759	0.0%	2.6%	8.7%	14.1%	25.2%	20.4%	28.2%	0.8%
	どちらでもない	4	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%
	答えたくない	26	0.0%	3.8%	15.4%	26.9%	15.4%	3.8%	0.0%	34.6%
年齢	20代	27	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30代	93	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40代	157	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	50代	292	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	60代	251	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	70代以上	377	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	答えたくない	17	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
自治会加入	加入している	956	0.0%	0.7%	5.6%	11.6%	23.1%	21.2%	36.5%	1.2%
	加入していない	258	0.0%	7.8%	15.1%	17.8%	27.5%	18.6%	10.9%	2.3%

問3 あなたが自治会に加入しているかどうか教えてください。

回答者は、自治会に「加入している」が78.7%で、多くを占めている。

問1～問3までの間について、男性、女性とも70代以上の方の回答が一番多く、次に50代、60代となっている。また、自治会加入については加入されている方は、70歳以上の方の回答が一番多く、年齢の高い方々から回答をいただいている。逆に自治会に加入されていない方については、50代の方を中心として山型になるように回答をいただいている形となっている。

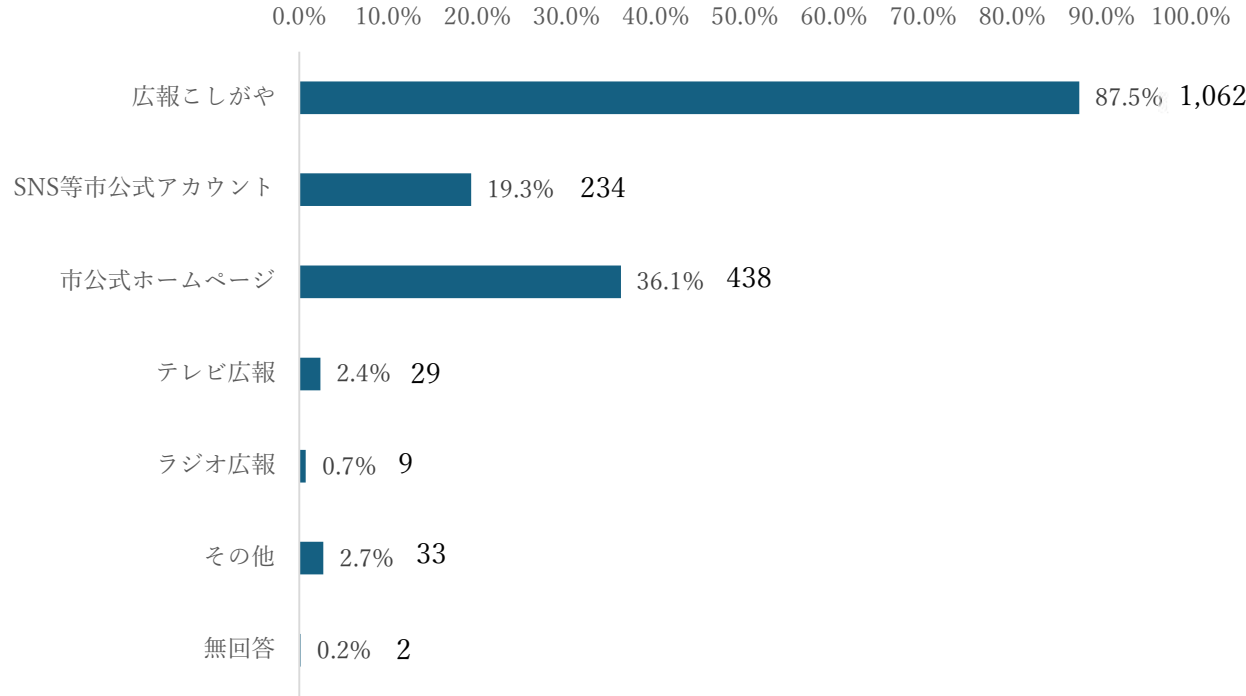


		n	加入している	加入していない
全体		1,214	956	258
性別		425	80.2%	19.8%
		759	77.7%	22.3%
	どちらでもない	4	100.0%	0.0%
	答えたくない	26	80.8%	19.2%
年齢		27	25.9%	74.1%
		93	58.1%	41.9%
		157	70.7%	29.3%
		292	75.7%	24.3%
		251	80.9%	19.1%
		377	92.6%	7.4%
	答えたくない	17	64.7%	35.3%
自治会加入		956	100.0%	0.0%
		258	0.0%	100.0%

問4 市政情報の入手先を教えてください（複数回答可）。

市政情報の入手先については、「広報こしがや」が87.5%となっている。次いで「市公式ホームページ」が36.1%、「SNS等市公式アカウント」が19.3%となっている。

n=1214



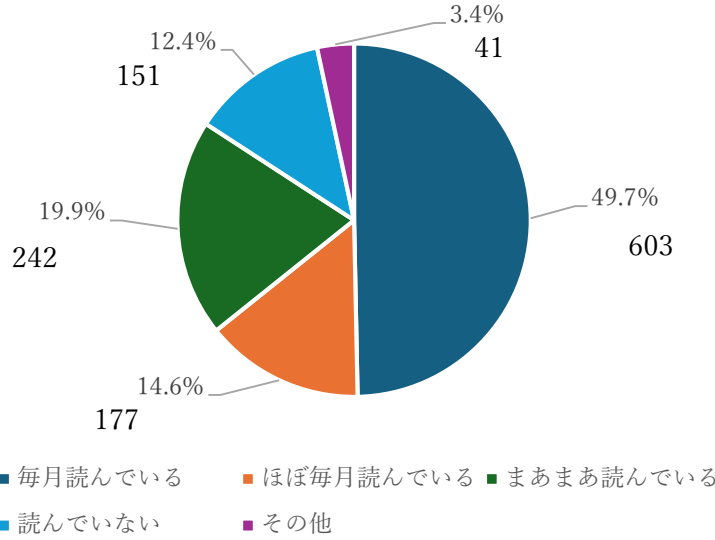
(単位：人、%)

		n	広報こしがや	SNS等市公式アカウント	市公式ホームページ	テレビ広報	ラジオ広報	その他	無回答
全体		1,214	1,062	234	438	29	9	33	2
性別	男性	425	88.9%	17.9%	39.1%	4.9%	1.6%	2.8%	0.0%
	女性	759	87.9%	20.6%	34.0%	1.1%	0.3%	2.5%	0.3%
	どちらでもない	4	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	答えたくない	26	50.0%	7.7%	53.8%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%
年齢	20代	27	48.1%	22.2%	40.7%	0.0%	3.7%	11.1%	0.0%
	30代	93	67.7%	30.1%	39.8%	4.3%	0.0%	3.2%	0.0%
	40代	157	80.3%	26.1%	41.4%	3.8%	0.6%	4.5%	0.0%
	50代	292	87.7%	24.7%	42.1%	2.1%	1.0%	2.4%	0.0%
	60代	251	90.0%	17.5%	38.6%	1.2%	0.8%	2.0%	0.4%
	70代以上	377	97.1%	11.1%	26.0%	2.7%	0.5%	2.1%	0.3%
	答えたくない	17	70.6%	5.9%	41.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
自治会加入	加入している	956	93.9%	19.0%	33.9%	2.4%	0.8%	1.7%	0.2%
	加入していない	258	63.6%	20.2%	44.2%	2.3%	0.4%	6.6%	0.0%

問5 広報こしがやを読んでいる頻度を教えてください。

広報こしがやを読んでいる頻度については、「毎月読んでいる」が49.7%で最も高く、次いで「まあまあ読んでいる」が19.9%、「ほぼ毎月読んでいる」が14.6%となっている。

n=1,214

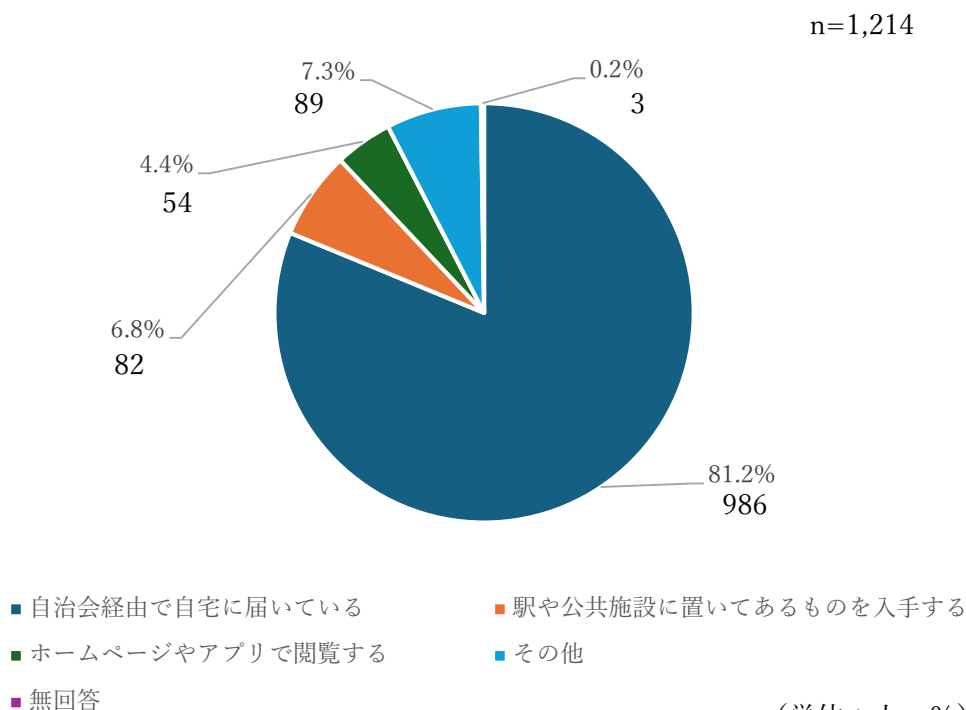


(単位：人、%)

		n	毎月読んでいる	ほぼ毎月読んでいる	まあまあ読んでいる	読んでいない	その他
全体		1,214	603	177	242	151	41
性別	男性	425	50.8%	15.3%	17.2%	12.9%	3.8%
	女性	759	49.8%	14.6%	21.7%	10.7%	3.2%
	どちらでもない	4	75.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%
	答えたくない	26	23.1%	3.8%	15.4%	53.8%	3.8%
年齢	20代	27	18.5%	7.4%	11.1%	59.3%	3.7%
	30代	93	29.0%	12.9%	22.6%	30.1%	5.4%
	40代	157	36.3%	13.4%	24.2%	19.1%	7.0%
	50代	292	44.5%	14.0%	23.6%	13.0%	4.8%
	60代	251	49.8%	15.9%	22.3%	11.2%	0.8%
	70代以上	377	67.6%	15.6%	13.3%	1.6%	1.9%
	答えたくない	17	23.5%	11.8%	29.4%	29.4%	5.9%
自治会加入	加入している	956	55.9%	16.0%	18.8%	7.5%	1.8%
	加入していない	258	26.7%	9.3%	24.0%	30.6%	9.3%

問6 広報こしがやのこれまでの入手方法を教えてください。

広報こしがやの入手方法については、「自治会経由で自宅に届いている」が81.2%となっており、多くを占めている。また、「駅や公共施設に置いてあるものを入手する」が6.8%となっており、紙の広報紙を入手して読んでいる方が大半となっている。



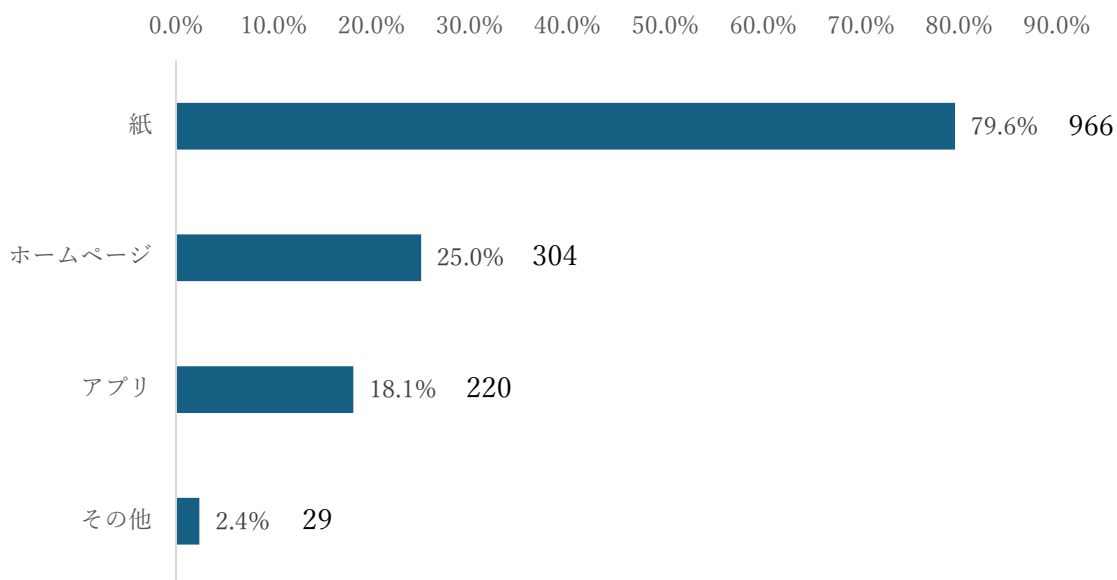
(単位：人、%)

		n	自治会 に届い て由 で自	駅や 公共 施設 に	ホーム ページ やア プ リ で ペ ー ジ を 閲 覧 す る	その他	無 回 答
全体		1,214	986	82	54	89	3
性別	男性	425	83.8%	5.9%	4.7%	5.6%	0.0%
	女性	759	79.7%	7.4%	4.3%	8.2%	0.4%
	どちらでもない	4	50.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%
	答えたくない	26	88.5%	3.8%	0.0%	7.7%	0.0%
年齢	20代	27	51.9%	0.0%	29.6%	18.5%	0.0%
	30代	93	59.1%	16.1%	9.7%	15.1%	0.0%
	40代	157	73.9%	11.5%	5.1%	9.6%	0.0%
	50代	292	82.9%	6.8%	4.5%	5.8%	0.0%
	60代	251	84.5%	5.2%	4.0%	6.4%	0.0%
	70代以上	377	89.4%	3.4%	1.3%	5.0%	0.8%
	答えたくない	17	58.8%	17.6%	5.9%	17.6%	0.0%
自治会加入	加入している	956	96.4%	1.2%	0.7%	1.4%	0.3%
	加入していない	258	24.8%	27.5%	18.2%	29.5%	0.0%

問7 広報こしがやをどの媒体で読みたいか教えてください（複数回答可）。

広報こしがやをどの媒体で読みたいかについては、「紙」が79.6%で最も高く、次いで「ホームページ」が25.0%、「アプリ」が18.1%となっている。

n=1,214



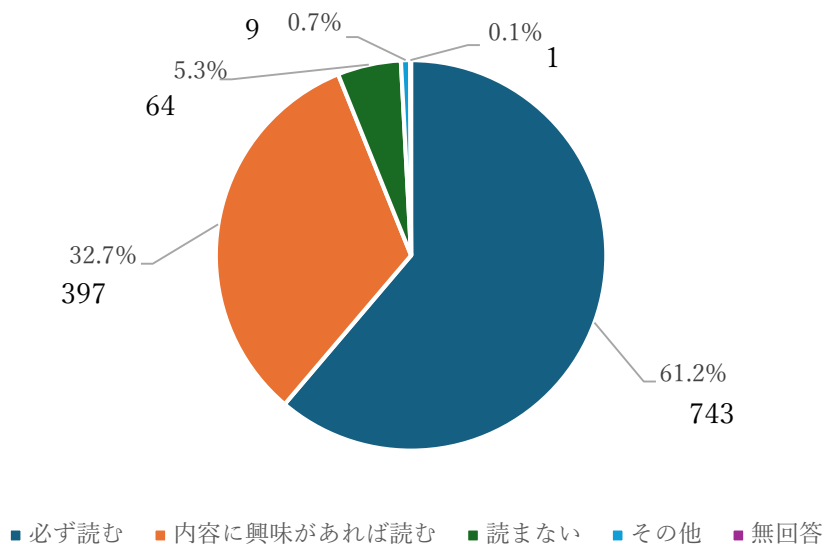
(単位：人、%)

		n	紙	ホームページ	アプリ	その他
全体		1,214	966	304	220	29
性別	男性	425	79.8%	24.7%	21.2%	1.9%
	女性	759	81.0%	23.6%	16.6%	2.8%
	どちらでもない	4	25.0%	75.0%	25.0%	0.0%
	答えたくない	26	42.3%	65.4%	11.5%	0.0%
年齢	20代	27	55.6%	44.4%	11.1%	3.7%
	30代	93	64.5%	38.7%	25.8%	3.2%
	40代	157	70.1%	31.2%	25.5%	1.9%
	50代	292	74.3%	31.2%	21.2%	3.8%
	60代	251	79.7%	27.1%	21.5%	1.2%
	70代以上	377	93.4%	11.4%	9.3%	2.1%
	答えたくない	17	70.6%	29.4%	11.8%	0.0%
自治会加入	加入している	956	80.9%	24.6%	18.1%	2.2%
	加入していない	258	74.8%	26.7%	18.2%	3.1%

問8 広報こしがやが自宅に届けば読みますか。

広報こしがやが自宅に届けば読むかについては、「必ず読む」が61.2%で最も高く、次いで「内容に興味があれば読む」が32.7%、「読まない」が5.3%となっている。

n=1,214

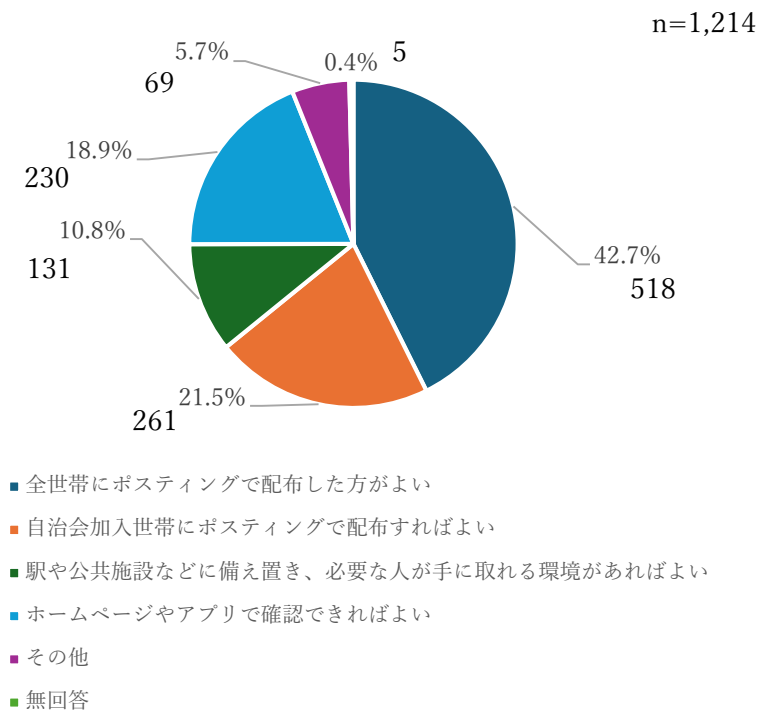


(単位：人、%)

		n	必ず読む	内容に興味があれば読む	読まない	その他	無回答
全体		1,214	743	397	64	9	1
性別	男性	425	62.6%	31.8%	4.7%	0.9%	0.0%
	女性	759	61.5%	32.8%	4.9%	0.7%	0.1%
	どちらでもない	4	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	答えたくない	26	30.8%	42.3%	26.9%	0.0%	0.0%
年齢	20代	27	29.6%	37.0%	33.3%	0.0%	0.0%
	30代	93	46.2%	41.9%	11.8%	0.0%	0.0%
	40代	157	52.9%	38.9%	7.0%	1.3%	0.0%
	50代	292	53.1%	39.4%	6.2%	1.4%	0.0%
	60代	251	59.0%	36.3%	4.8%	0.0%	0.0%
	70代以上	377	78.5%	20.4%	0.0%	0.8%	0.3%
	答えたくない	17	58.8%	23.5%	17.6%	0.0%	0.0%
自治会加入	加入している	956	63.8%	31.1%	4.3%	0.7%	0.1%
	加入していない	258	51.6%	38.8%	8.9%	0.8%	0.0%

問9 広報こしがやの配布について教えてください。

広報こしがやの配布については、「全世帯にポスティングで配布した方がよい」が 42.7%で最も高く、次いで「自治会加入世帯にポスティングで配布すればよい」が 21.5%、「ホームページやアプリで確認できればよい」が 18.9%、「駅や公共施設などに備え置き、必要な人が手に取れる環境があればよい」が 10.8%となっている。

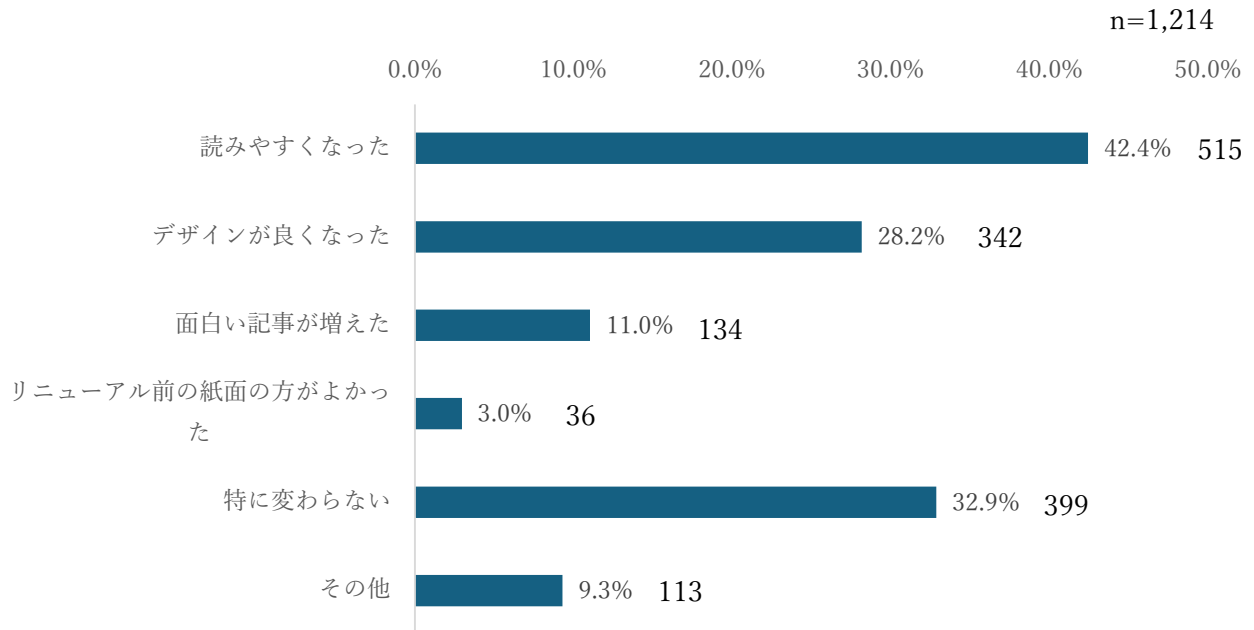


(単位：人、%)

		n	全世帯にポスティングで配布した方がよい	自治会加入世帯にポスティングで配布すればよい	駅や公共施設などに備え置き、必要な人が手に取れる環境があればよい	ホームページやアプリで確認できればよい	その他	無回答
全体		1,214	518	261	131	230	69	5
性別	男性	425	42.8%	24.5%	6.1%	19.5%	6.6%	0.5%
	女性	759	43.6%	20.4%	13.7%	17.0%	4.9%	0.4%
	どちらでもない	4	25.0%	0.0%	0.0%	75.0%	0.0%	0.0%
	答えたくない	26	15.4%	7.7%	3.8%	57.7%	15.4%	0.0%
年齢	20代	27	18.5%	14.8%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%
	30代	93	36.6%	12.9%	10.8%	33.3%	6.5%	0.0%
	40代	157	35.7%	17.8%	17.2%	27.4%	1.9%	0.0%
	50代	292	36.6%	19.2%	13.4%	26.0%	4.8%	0.0%
	60代	251	43.4%	20.3%	11.2%	18.7%	6.0%	0.4%
	70代以上	377	53.3%	28.9%	4.0%	5.0%	7.7%	1.1%
	答えたくない	17	35.3%	5.9%	17.6%	29.4%	11.8%	0.0%
自治会加入	加入している	956	42.1%	26.2%	7.8%	18.1%	5.4%	0.4%
	加入していない	258	45.0%	4.3%	21.7%	22.1%	6.6%	0.4%

問 10 広報こしがやは、より多くの市民のみなさんに手に取って読んでいただけるよう、昨年11月に紙面をリニューアルしました。感想をお聞かせください（複数回答可）。

広報こしがやのリニューアルにおける感想については、「読みやすくなった」が42.4%で最も高く、次いで「特に変わらない」が32.9%、「デザインが良くなった」が28.2%となっている。なお、「その他」について、比較することができない、気づかなかった・知らなかったという意見が多くなっている。



(単位：人、%)

		n	読みやすくなった	デザインが良くなった	面白い記事が増えた	リニューアル前の紙面の方がよかった	特に変わらない	その他
全体		1,214	515	342	134	36	399	113
性別	男性	425	42.4%	28.0%	12.5%	2.4%	35.8%	8.5%
	女性	759	43.5%	28.9%	10.5%	3.2%	30.4%	9.4%
	どちらでもない	4	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	25.0%
	答えたくない	26	19.2%	7.7%	3.8%	0.0%	61.5%	19.2%
年齢	20代	27	14.8%	18.5%	3.7%	3.7%	51.9%	18.5%
	30代	93	26.9%	23.7%	11.8%	2.2%	33.3%	21.5%
	40代	157	35.0%	33.1%	8.3%	1.9%	35.7%	9.6%
	50代	292	37.3%	27.4%	7.5%	4.5%	33.9%	10.6%
	60代	251	48.2%	28.3%	9.2%	1.2%	32.7%	7.2%
	70代以上	377	52.5%	28.9%	17.0%	2.9%	28.6%	5.8%
	答えたくない	17	17.6%	17.6%	0.0%	17.6%	52.9%	11.8%
自治会加入	加入している	956	45.5%	29.2%	11.1%	2.3%	33.3%	6.7%
	加入していない	258	31.0%	24.4%	10.9%	5.4%	31.4%	19.0%

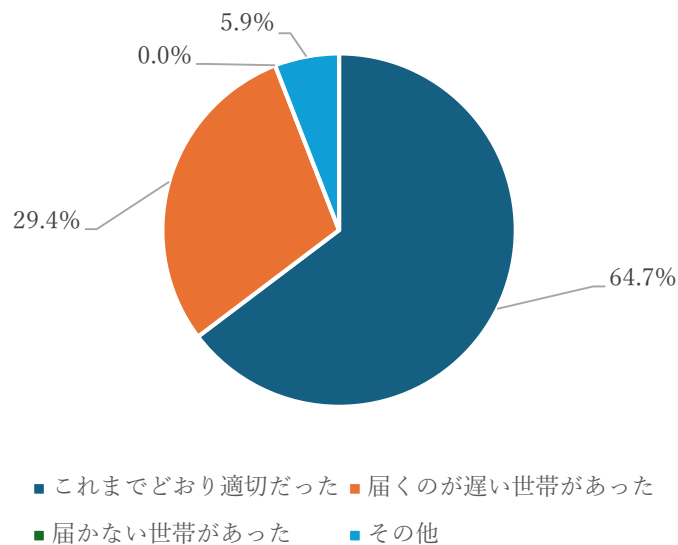
2. 南越谷地区全戸配布アンケート調査（自治会長）の結果

問1 自治会名を教えてください。

※広報シティプロモーション課で、回答状況を確認するために作った設問のため、回答結果は省略。

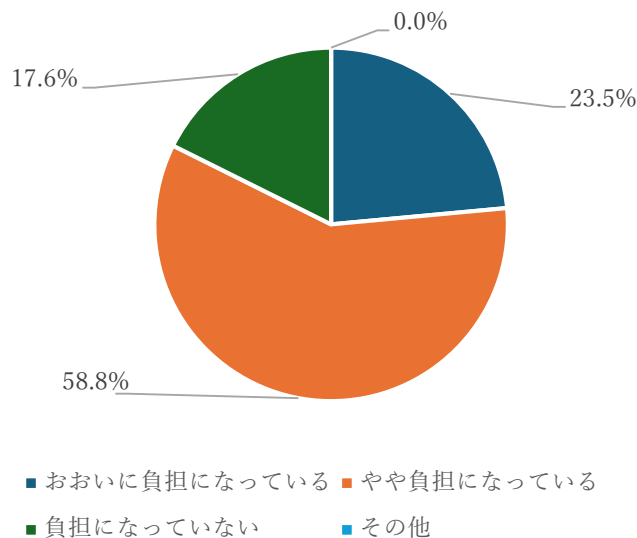
問2 毎月1日に発行している広報こしがやのお届けについて教えてください。

広報こしがやのお届けについては、広報こしがやを7日以内に届けるよう調整を行ったため、「これまでどおり適切だった」との回答が64.7%である一方、「届くのが遅い世帯があった」が29.4%の回答となっている。



問3 広報こしがやの配布は自治会の負担になっているか教えてください。

広報こしがやの配布が自治会の負担になっているかについては、「やや負担になっている」が58.8%で最も高く、次いで「おおいに負担になっている」が23.5%、「負担になっていない」が17.6%となっている。



問4 広報こしがやの配布の自治会の負担について、具体的に教えてください。

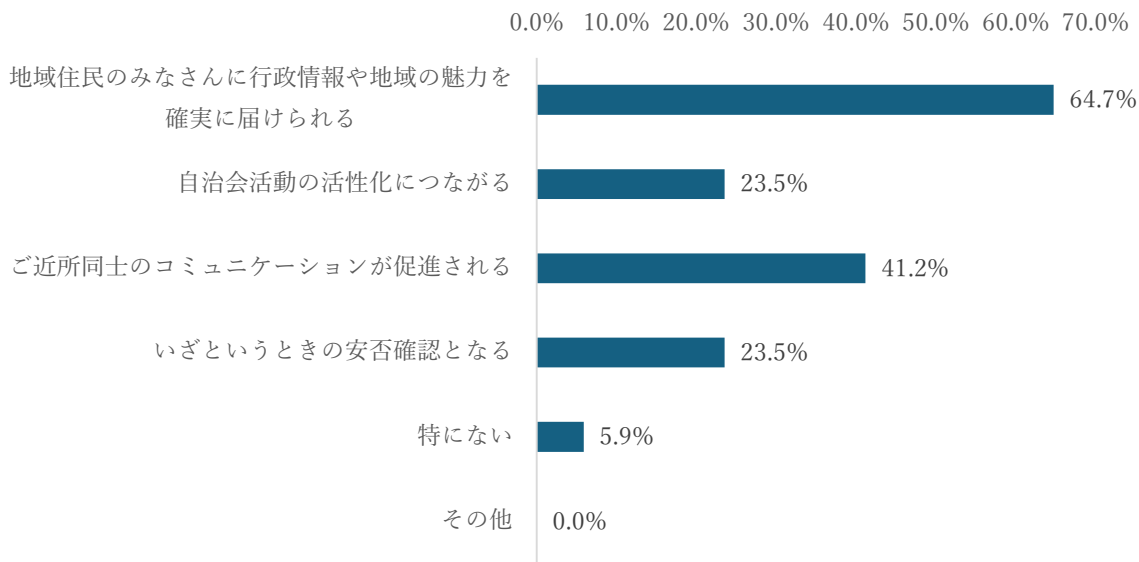
各自治会からの意見は以下のとおりである。

【意見】

- ・現在の配布担当者が忙しくて配布する時間の確保が若干であるが困難であるとの事です。
- ・集合ポストなので1回4名で配布しています。役員の半数以上が仕事をしているので配布の日時合わせが大変です。高齢の役員には全世帯配布が負担になる場合もあります。
- ・マンション管理を委託している管理会社で他の配布物と合わせてポストにポストしているので自治会の負担はありません。
- ・各班長の高齢（80歳以上）による広報の配布が大きな負担になっている。
- ・当方、配布部数は約650部で、4人の広報担当に届いた広報紙を30班に分け、配布担当に届ける。配布数は多いところで31部であり、その配布は重量面で大変である。
- ・お年寄りが多いため、広報紙の配布が難しい。
- ・配布は班長（23名）が担当しているが、班長になる（年1回）順番が来ると町会を脱退する会員が出始める。各班員（12世帯～25世帯）に配布するのが負担になっているのが原因のようである。
- ・広報担当者が各区に分別し配布すること（8区に分けている）。重い。各区の担当者が各戸に配布し辛い。
- ・一部役員に配布の負担が集中してしまう。
- ・市広報が重量の過半を占めている。
- ・役員の各班の区分けが大変である。
- ・班長、役員報酬など。
- ・広報担当を選任して配布をお願いしている。現役世代では難しく高齢者に依頼するため苦労している。
- ・各班持ち回りで実施し、広報配布担当班は、その他の仕事を軽減している。
- ・高齢化に伴う体力的負担の問題や配布作業中での事故の危険性の増大。
※8月に事故があった。配布先のアパートの外階段を踏み外し、手と足を骨折。
- ・広報こしがやのほかに自治会のたよりや回覧などがあるので、結局楽にはなっていない。

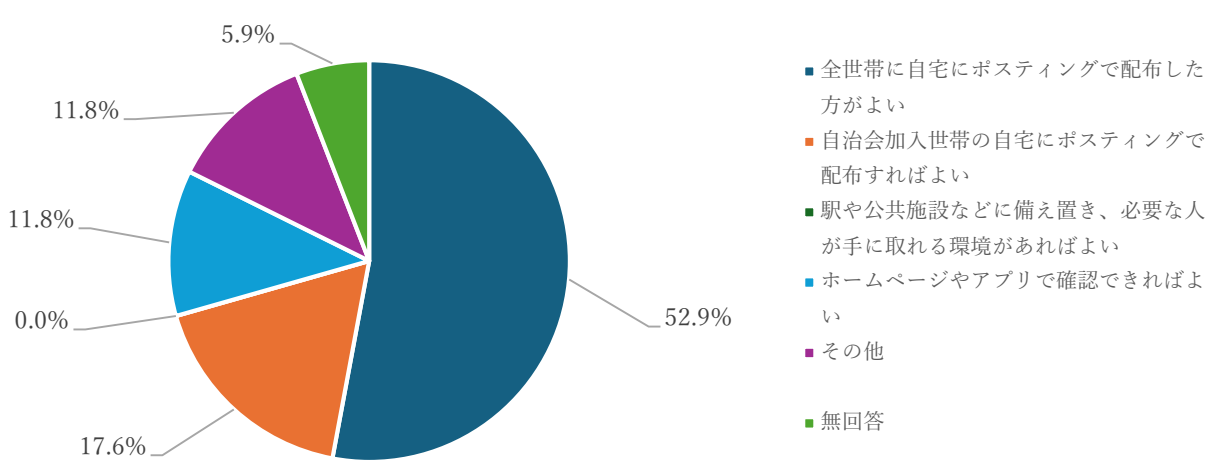
問5 広報こしがやを自治会で配布することで得られる効果を教えてください（複数回答可）。

広報こしがやを自治会で配布することで得られる効果については、「地域住民のみなさんに行政情報や地域の魅力を確実に届けられる」が64.7%で最も高く、次いで「ご近所同士のコミュニケーションが促進される」が41.2%、「自治会活動の活性化につながる」と「いざというときの安否確認となる」が23.5%となっている。



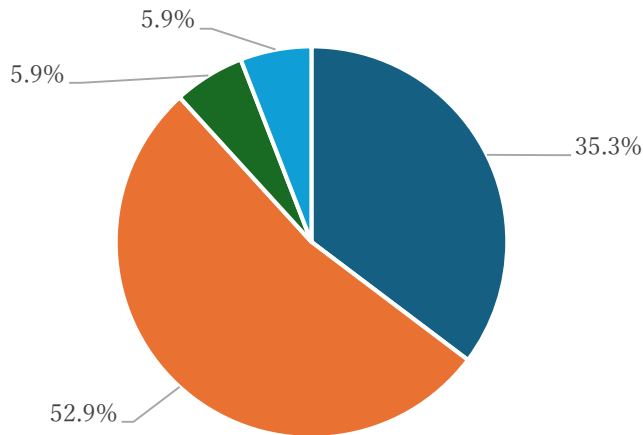
問6 広報こしがやについては、現在自治会を通じての配布のほか、越谷市内の駅や図書館や地区センターなどの公共施設に備え置いたり、ホームページやアプリで確認することも可能となっていますが、ご自身の広報こしがやの配布についてのお考えを教えてください。

広報こしがやの配布が自治会の負担になっているかについては、「全世帯に自宅にポスティングで配布した方がよい」が52.9%で最も高くなっているが、一方で「自治会加入世帯の自宅にポスティングで配布すればよい」が17.6%、「ホームページやアプリで確認できればよい」も11.8%の回答となっている。



問7 広報こしがやの配布を自治会が行うことについて教えてください。

広報こしがやの配布を自治会が行うことについては、「自治会ではなく、民間事業者等が配布することが好ましい」が52.9%で最も高くなっているが、一方で「これまでどおり自治会が自治会加入世帯に配布することが好ましい」も35.3%の回答となっている。



- これまでどおり自治会が自治会加入世帯に配布することが好ましい
- 自治会ではなく、民間事業者等が配布することが好ましい
- その他
- 無回答

問8 その他、このアンケートに関するご意見があれば教えてください。

各自治会からのその他の意見は以下のとおりである。

【意見】

- ・一戸建てと集合住宅の自治会では配布事情が違うのでどちらとも言えません。
- ・並行して、ホームページやアプリで確認できることは良い。アンケート用紙が広報紙の紙面の中央に折り込まれており、アンケートに気づかなかった人がいたのではないかと思う。紙面での回答数が非常に少ない。
- ・問7については他の意見もある。(1) 民間事業者に委託すると費用がかかり、自治会への補助金が減少する恐れがあるので、今まで通りでよい。(2) コミュニケーションの機会が減少する等。
- ・理想は全世帯にポスティングだが、読まない人も多いため考えるとホームページの見方を教える、または年一回「保存版」とする。
- ・全戸配布だとワンルームアパートや一人暮らしなどの家庭については、次の日燃えるゴミに出されており、無駄であるように思えました。
- ・加入率が60%を切っている現状を考えると問6は他の発信方法(他自治体の事例)もあるのではないか。今回のモデル事業は町会の広報担当者にとっては作業の負担軽減になったが、パレット通信やコミ協通信があり、担当の仕事はなくなる。
- ・「広報こしがや」だけでなく、自治会のおたよりなど相手が見える形で配布する体制を残しておきたい。
- ・今まで月末に必ず配布されていた広報が遅れて5日頃に配布されていたりして遅いと苦情が出ている。

3. 南越谷地区自治会連合会役員ヒアリングにおける意見・感想

1. ポスティング事業の実施について

①ポスティング事業の実施状況について教えてください。

A：問題なく実施ができていたと思いますが、一部に課題がありました。

②ポスティング事業における事故やトラブルについて、事故やトラブルが発生していた場合、件数や内容・対応方法を教えてください。

A：特に事故・トラブルはありませんでした。

③ポスティング事業における課題や提案等あれば教えてください。

A：・配布が遅いという自治会員からの話を多く受けています。

・配布初月は配布されていないや二世帯住宅に1部しか配布されていないという報告がありました。

・自治会配布から全戸配布に変更したことに伴う配布にかかる日数の周知、また、配布を行う事業者の配布場所にかかる情報の蓄積部分で課題があると思います。

2. 自治会の負担軽減について

①自治会の負担軽減につながったかどうか教えてください。

A：自治会（役員または担当者）の一部負担軽減につながりました。

②具体的にどのような点で負担軽減になったか教えてください。

A：・広報紙配布の最初の仕分けを役員に集約していますが、4時間かかっていた配布作業が広報紙が無いと1時間で対応できるほど負担が軽減されました。

・広報紙や社協だよりは、サイズが大きく重いので、負担になりますが、全戸配布により、仕分けや班長への配布にかかる負担が軽減されました。

③具体的にどのような点で負担軽減にならなかったか教えてください。

A：最初から仕分けを班分けしている自治会や仕分けされたものを受け取っている班長は、あまり負担の軽減になりませんでした。

④自治会の負担軽減について、課題や提案があれば教えてください。

A：・全戸配布の費用についてどう考えるかについては、役員や自治会、地域によって考え方が違うのが課題だと思います。

・地区だよりなど全ての配布物を市で配布するのであれば、全戸配布でもいいと思いますが、広報紙だけであれば、多大な費用をかけて全戸配布を実施することは再度検討が必要ではないかと思っています。

3. 地域コミュニティや自治会加入率への影響について

①地域コミュニティや自治会加入率における広報紙全戸配布の影響を教えてください。

A：一部に影響がありました。

②自治会加入率の減少や役員の高齢化等と広報紙の配布について、関係があるとお考えか教えてください。

A：転入者は現在も自治会に入る方が多く、むしろ、高齢になった方が次々と抜けていって、特に役員が回ってきたタイミングで抜けていっています。役員になると広報紙配布が負担になっているので、広報紙の配布は、自治会加入率の減少に関係があるかもしれません。

③地域コミュニティの役割と広報紙の配布の関係について教えてください。

A：自治会未加入世帯へ自治会加入のメリットとして、広報紙のポスティングをあげているので関係があると思います。全戸配布が行われると自治会の加入促進活動に広報紙のポスティングが利用できなくなるというデメリットがあります。

④自治会未加入世帯への配布について教えてください。

A：・全戸配布の費用を自治会に配れば対応してもいいという自治会員からの提案がありました。
・自治会未加入世帯のアンケート結果で、今回のモデル事業による全戸配布の後に広報紙が配られないのであれば、配ってくれる自治会に加入したいなどの意見があれば検討します。

⑤地域コミュニティや自治会加入率への影響について、課題や提案があれば教えてください。

A：・自治会加入率が下がっているなかで、自治会加入者だけに広報紙を配っている現状がいかどうかを市として改めて検討してもらいたいと思います。
・広報紙の配布が自治会の負担、特に役員の負担になっているのが一番の課題だと思います。
・アンケートに未回答の人の大半が広報紙を読んでいない印象を受けるので、全戸配布自体は再度検討する必要があるのではないかと思います。
・広報紙の中に見やすく QR コードを付けたり、電話番号を載せたりして、ごみカレンダーのように年に1度全戸配布をして、保存版として活用していただくという方法を提案します。

4. 配布事業者ヒアリングの結果（シルバー人材センター）

1. ポスティング事業の実施について

①ポスティング事業の実施状況について教えてください。

A：問題なく実施ができていたが、一部に課題があった。

②ポスティング事業における事故やトラブルについて、事故やトラブルが発生していた場合、件数や内容・対応方法を教えてください。

A：一区域内を複数名で分担していたが、自身の担当範囲外まで配布してしまっている配布員がおり、重複での配布があった。

また、トラブル未済となるが、会員が配布中、市民の方から「自治会で配ればよいのに」と直接ご意見を受け、対応に苦慮したケースがあった。

③ポスティング事業における実施体制（人の確保や配布期間）がどうだったか教えてください。

A：モデル事業の実施期間が酷暑の期間であったことも理由だが、想定よりも配布区域内の会員の確保は困難であった。近隣の会員に担当いただいたが、移動手段が徒歩か自転車のため一度に持ち運べる量が限られ、配布員からも想像より配布に時間がかかるとの意見が多かった。配布期間については1週間で十分であり、ゆとりを持った期間設定で大変助かった。

④ポスティング事業における課題や提案等あれば教えてください。

A：オートロックマンションの対応（管理人不在時、何度も訪問する必要があった）、及びシルバー会員は基本移動手段が徒歩か自転車のため、一度に持ち運べる量が限られることが課題である。また、提案として、配布地域内に、在庫を保管出来る拠点のような場所（イメージ例：地区センター・公民館）がもし確保可能であれば、配布日数が短縮出来、市民の方にもより早く配布が可能となるかもしれないという意見が作業会員から挙げられた。

2. 次年度以降ポスティング事業の地域を拡充することについて

①次年度以降ポスティングを行う場合の貴社の対応範囲を教えてください。

A：市内全域で実施可能。

②ポスティング事業の地域を拡充する場合、費用や人の確保、配布の期間、配布物の数量などの要件について教えてください。

A：広報こしがや以外の配布物である、社協だよりやアンケート用紙の折り込みに時間がかかるとの意見が多かった。折り込みを含めた単価設定の必要性について検討したい。

配布の期間は、現在と同じく1週間で十分と思われる。

配布物の数量は世帯数により決定すると思うので、シルバー人材センター側での配布員数の調整等により、スムーズな配布が出来るような編成対応が必要となる。

③ポスティング事業の地域を拡充することで、高齢者の生きがいや就業機会の確保にどのように影響を与えるか教えてください。

A：作業内容が単純明瞭で、日頃より健康維持のため散歩などの運動を自主的に行う高齢者にとってまたとない就業機会となった。

自治会の人手不足という地域のニーズに応え、地域に住む高齢者が働きながら地域貢献を果たすことが出来る本事業は、まさにシルバー人材センターの存在意義を果たす機会となると考えられる。

④次年度以降ポスティング事業の拡充について、課題や提案があれば教えてください。

A：在庫を保管する場所の調整、折り込みする配布物の調整、夏の人員の確保、広報紙の重さなどに課題がある。

また、一度に市内全域を対応する場合は、少なくとも1年の準備期間が必要になる。全戸配布とは別に個別配布も対応可能である。

5. 配布事業者ヒアリングの結果（民間事業者）

1. ポスティング事業の実施について

①ポスティング事業の実施状況について教えてください。

A：問題なく実施ができていた。

②ポスティング事業における事故やトラブルについて、事故やトラブルが発生していた場合、件数や内容・対応方法を教えてください。

A：特に事故・トラブルは無かった。

③ポスティング事業における実施体制（人の確保や配布期間）がどうだったか教えてください。

A：8月号は3日間、9月号は2日間、10月号は2日間にて配布。配布人員は5名で行った。

④ポスティング事業における課題や提案等あれば教えてください。

A：配布物は、挟み込みでは無く、併配のみが望ましい。

2. 次年度以降ポスティング事業の地域を拡充することについて

①次年度以降ポスティングを行う場合の貴社の対応範囲を教えてください。

A：市内全域で実施可能。

②ポスティング事業の地域を拡充する場合、費用や人の確保、配布の期間、配布物の数量などの要件について教えてください。

A：配布期間は、1週間以上（納品日を除いて）、配布人員は30名～40名ほど必要になる。

また、準備期間は、案件開始から配布に至るまで1か月必要となる。さらに、町会ベースにて配布を行う場合は、1か月必要となる。費用は、今回の各配布単価に加え使用倉庫代が必要となる。

③貴社が作成した広告と併せて配布した場合の全戸配布への影響を教えてください。

A：広報との併配チラシが、獲得できれば貴庁への提示単価は、下げられると考えられる。併配チラシのみOPP袋に入れて配布を想定。併配チラシの獲得は、越谷市の協力を要望する。

④次年度以降ポスティング事業の拡充について、課題や提案があれば教えてください。

A：現状、人件費が高騰し過ぎで、配布単価の高騰を取ることができないため、複数年での契約が望ましい。

6. 自由意見における意見の一覧（抜粋）

南越谷地区全戸配布アンケート調査（地域住民）では、多くの自由意見もいただいた。それらを項目ごとで分類すると以下ようになる。

分類	件数
回答数	337 人
①全戸配布の実施について	98 件
②全戸配布について（その他）	39 件
③従来の配布の継続について	29 件
④紙の広報紙の継続について	16 件
⑤広報紙の配布方法の変更（電子化・拠点配布場所の拡充等）について	60 件
⑥自治会の負担について	42 件
⑦地域コミュニティへの影響について	6 件
⑧広報紙の内容について	40 件
⑨アンケートの内容について	15 件
⑩その他	45 件
合計	390 件

①全戸配布の実施について（98件）

- ・正直自治会員の年齢が高い為、ポスティングはありがたい。今後、早いうちにそれが続く事を願う。
- ・今回、ポスティングして下さり、大変助かりました。ポスティングぜひこれからもお願いしたいです。
- ・市による配布を希望する。
- ・自治会加入有無にかかわらず、全世帯に配布していただける事を望みます。
- ・越谷市民である以上、市で発行し、配布するものに限っては、公平に扱って欲しいと望みます。
- ・広報は、市からの大切な情報提供が含まれています。自治会に入っているかないかでその入手が左右されてはならないと考えます。公式ホームページを見ればよいという方もいるかもしれませんが、それだと必要な部分だけ閲覧し全体をみなくなります。是非、全家庭にポスティングしていただきたいです。
- ・広報を印刷して配布する前提であるなら、駅に置くからいいとか自治会に入っている人にはポスティングという限定ではなく、全市民に届くようにご尽力いただきたいと思います。
- ・普通に生活していれば市のサービスを使うことはほとんどないので広報が届いてなくても困ることはないが、今回広報が届いて市がいろいろな事業をやっているのを知った。ホームページやSNSは必要性や興味がなければ情報にアクセスすることはないが、紙面で届いていれば、とりあえず目を通してみたいくなるので、大変だと思うが全世帯のポスティングを継続してもらえるとありがたい。
- ・広報こしがやは越谷市民への情報提供なので、自治会加入の有無に関わらず、今回のようにポスティングなどで全戸配布にした方がよいと思う。自治会に入っていない人も税金を払っているわけだし、市が提供するものを受け取る権利がある。また、広報こしがやには市から伝達すべき情報なども含まれているので、欲しい人だけ手に入れればよい新聞などとは違い、人によっては不必要でも全戸に提供する意味はあると思う。
- ・自治会加入未加入に関わらず、全戸配布がいいと思います。皆公平に。いずれの媒体も伝達手段で大事だと思いますが、紙ベースが一番いいと思います。
- ・広報誌は自治会に加入しているか否かに関係なく自治体が居住地の情報として居住者に広報するべきと考えます。
- ・毎月ポスティングしていただいているおかげで、転入者ですが越谷のことを色々知るきっかけになり、身近に感じるようになりました。
- ・市の広報には期待しています。デジタルに弱い人も利用できることが良いと思うので、頑張ってください。
- ・市政情報の発信は大切だと思いますので、頑張ってください。
- ・85才以上の夫婦世帯の班長の仕事にしては一寸大変です。全世帯にポスティング配布を是非お願いしたいです。画期的な改革だと大歓迎です。
- ・越谷市より「広報こしがや」を全戸配布の希望をお願い致します（各地区高齢化しているため）。私達は年ですので自宅に届いた方が助かります。
- ・広報は家に届かなければ読む事がない。高齢化で自治会の加入が困難になるので、ポスティングに賛成します。
- ・高齢化が進んでいますので今回市で実施して下さった事を今後も継続していただければ大変助

かります。

・高齢化につき自治会退会し、市役所の広報を読むことが大変減りました。退会直後はホームページで見たりしましたが、操作が面倒・PDF画面では見づらい事もあり、だんだんアクセスしなくなりました。多分重要な案内を見過ごす事が多くなっています。やはり紙面の方が見やすいので全戸配布をお願いしたいです。

・広報誌は公共施設で入手しています。話題豊富で得るものが多く活用しています。高齢化している現状で全世帯に配布は良い事だとおもいます。ただ配布部数が増え費用がかさむ事も気になります。高齢者は新聞、テレビから情報を得ているかたが多いのでポストにあるのはありがたいと思います。

・高齢者は公共機関の利用も限られてしまうので出来ればポスティングを希望します。

・業者等による全戸ポスティングは自治会役員の労力軽減につながり、好ましい。

・自治会に入る入らない関係なく、全世帯に配布して行くことが良い。高齢者や低所得世帯では、自治会費が払えず自治会に入会しない、退会を選択する事情を仕事柄聴く。今回のように自治会を通さず全世帯にポスティングされれば、重要な市の情報も今より受け取りやすくなる人が多くなると考える。

・自治会役員が交代で配布をしているが、大変である。全戸配布は良いと思う。しかしコストが掛かると思われ、なかなか大変と思う。

・勤務地は、市広報紙は業者委託で、全戸配布になっています。今回、業者による市報の配布は、通常より早く届き、満足でした。紙媒体のものでなければアクセスできない弱者もいるので、難しいと思いますが、回覧板含め見直す必要があると感じます。

・自治会が配布していたのですが、仕事の合間でかつ天候が気になることや配布量が多く大変でした。市でポスティングしていただくと自治会の負担が減ったのでとても助かっています。今後も継続して市でポスティングして欲しいです。

・自治会も高齢化がすすみ、世代交代できていない地域も多いように思います。広報配布も、ポスティング化するのが、ありがたいです。

・自治会加入数が減っている中、運営が困難な状況になっている。会費を払って、業者が運営して頂けるのであれば、共働き世帯としては助かる。

・今回のポスティングでこのような有益な情報誌がある事を知りました。駅や市役所等にも通わないので、是非、ポスティングを継続して頂きたいです。

・紙面削減でアプリやPCなどでも読めますが、やはり紙面で読む方が落ち着いて読めますし、目の疲労も少ないです。自治会の班長が毎月配布していましたが、仕事しながらだと負担も大きいのでポスティングして頂ければありがたいです。

・自治会を通した配布では、自治会への加入率が60%程度ということから、全世帯にポスティングで配布は、市政を越谷の住民すべてに周知する。といった目的と改善について、一見、合致している様に理解します。自治会のボランティアに期待する施策は削減し、AI/IoTテクノロジーで、この社会的変革時を乗り越えるべきであり、AI/IoTテクノロジーをうまく使えない方々や企業育成・弱者雇用の観点から、一時的な市予算から全戸ポスティングを実施と提案します。その後、開始10年後を目処に、印刷物とアプリ・ホームページでの公表に切り替え、駅や公共施設に印刷物を設置、更新号がでたことは、アプリ・ホームページ登録している方々には通知メールでお知らせという形式、開始15年後には、印刷物の設置は公共施設のみで大幅に削減し、原則アプ

リ・ホームページにすることを提案いたします。

・自治会に加入しています。広報配布の担当が当番の年です。町内会役員さんが班ごとに仕分け、配布、その後担当が各世帯に配布しています。数年に1度の当番で月に1回のことですが、前記の手間を省き、自治会加入の有無に関わらず全世帯に配布頂けると助かります。また、自治会未加入の新世帯には、子育て中のご家族が多く、情報収集の一つとして広報を知り、活用して頂けたらと思います。

・仕事をして、介護もしている為、自治会の役員になると広報を毎月配るのが重くて大変、とても面倒。市の発信は市でやって欲しい。

・自治会配布では無く全戸配布が良い。

・スマホをある程度使いこなしているのに、アプリやホームページ、駅などの公共機関での配布でも良い。しかし自分の親世帯をみると、目が悪いのでスマホは小さくて読めないから見ない、足が悪いので公民館や駅まで行くこともないから受け取れない、というのが容易に想像出来る。それらを踏まえれば、全世帯が公平に情報を得るのなら、全世帯配布が良いと思う。

・とにかく駅での配布はいつも無い状態なので個別配布なら手に入らないことが無いので良い

・昨年末に越谷市に越してきましたが、自治会に参加していない私たち20、30代世帯にも市の広報誌が配布され、市の取り組みの様子が確認（市がアピール）できることはとても良いことだと感じました。市の魅力がとてもよく伝わる媒体だと思います。今後とも配布していただけるのであれば楽しみに待っております。ご検討ください。よろしくお願い申し上げます。

・集合住宅に住んでおり、自治会には加入していない。広報を全住戸ポスティングしてもらえると越谷市の情報を入手しやすく、地域活動にも参加できるのでとても有難い。可能であれば継続していただきたい。

・各自治会に市から配布料が届くと聞いてびっくりしています。その分をポスティング代にあてて、自治会未入会でも市民だから読んで欲しい。

・自治会には市からの交付金が渡されている様に聞いているので自治会未入会であっても配布されるべきである。

・今後は全戸配布と公共施設などへの備置きは必須にして欲しいと思います。広報誌の配布等にはシルバー人材の活用などを考えれば、高齢者の雇用にもわずかながら繋がるのではないのでしょうか。

・委託など地域の雇用支援などにつなげたら良いと思います。

・配布しても読まない人は読まない。全戸配布は自己満足になりかねないのでは。

・広報などにあまり関心がない人もいるので全戸に配布する事はないと思う。勿体ないと思う。

・私はアパートに住んでいるので自治会には入っていません。毎月パレットに来て、広報とパレット通信をいただいて帰ります。ポスティングは手間がかかると思います。

・なぜ費用を使ってポスティングしなければいけないのですか。

・広報こしがやが全戸配布になっても、地区センターの配布資料があるので自治会の手間は変わらないのだから「費用のムダ」です。

・ポスティングはしないでほしい。読まないのにポストに入っていると邪魔だし資源の無駄だと思います。

・紙を全住戸に配るというのも無理があるのではないのでしょうか。そこまで頑張っても読まない人も多いので欲しい方だけ貰えるようにする方が良いと思います。無料で今の時代紙を配るとい

うのも時代に合っていないような気がします。

・全世帯にポスティングするのは、大切な市民の税金の莫大な無駄遣いだと思うので、やめてもらいたい。もっと他に使うべき所はある。

・全戸配布は資源と人件費の無駄だと思います。情報はアプリやホームページで必要なことのみ確認できればよい。広報を全戸分印刷するための総経費、配布のための人件費を明確に市民に伝えるべきです。

・インターネット上で見られるものなので、該当の地域の家すべてにポスティングはやめて欲しいです。

・全世帯に対してポスティングによる方法で配布する事について、理念としては理解できるが、費用対効果を考えると、そこまで実施する必要性は低いと考える。

・自治会に加入されていない方は興味がない方が多数に思えますので、全世帯に配布するのはゴミになってしまうので反対です。

・人件費を使ってまで全戸にポストインする必要は無いと思う。

・コスト（税金）を掛けて全戸へのポスティングは不要。

・業者配布により無駄な経費になっていると感じた。

・個別配布はやめていいと思います。

・広報は外部委託するほど手間の係る事だと思うのですが、今まで自治会に任せていたというのが体制自体見直すのが遅すぎた事と思います。広報も大切だと思いますが同じお金をかけるにしても、防災に力を入れる、例えば太陽光施設を増やしたり、井戸水を確保したり。住宅会社も住宅も多いのだから特性を活かしていざという時、他の市町村を助けられるくらいになって欲しいです。

②全戸配布について（その他）（39件）

・自治会で配布されていた時は必ず1日に届いていたが、8月、9月、10月とも1日に届いていない。（遅いと5日）配布を外部に委託する場合は「配布は1日～5日の間になる」などことわりが必要と思われます。

・今回2日（8月号）に届きました。早ければ早い程良い。

・9月広報がポストに入ったのが9月4日、広報記載のふらっと蒲生の講座が9月5日だった。配布日にすぐに見なかったら間に合わない。参加したいと思ったものがあっても間に合わないものが出てくると思う。

・配る時期ですが、9月号今日来ました。早いと今まで自治会で配っていたものも早く配らないといけない遅いなどと文句を言われそうなので9月号なら9月から配るようにして頂きたいです。

・8月の配布は私の家にははいついていませんでした。必要な情報もあるので公共機関に置いてあるものを取ってきて読みました。よってアンケート用紙も手元にはなくネットでの回答です。もし全戸配布であれば確実な配布をお願いします。

・我が家は2世帯のため、親世帯のポストにしか配布されなかったが、乳幼児がいる子世帯のポストにも配布されていた。子どもの情報を確認できてありがたいです。

・自治会で配布するという方式は、お金も掛からず良いかもしれない。しかし、「市の広報が自治会加入世帯にしか配布されない」というのも、おかしいことだと思う。だからといって、これから多大な費用を拠出して、全世帯に配布するというのもなんだか違う気がする。

- ・市の広報担当の業務や関係コストが増加するなら、サービスの向上とは言っても市民の理解は得られにくいと思います。紙媒体にこだわる方はまだ多いと思いますが、新聞購読者数の減少や折り込みチラシの減少からポスティングの効果だけでなく、将来的な紙媒体の必要性にも踏み込んだ検証する機会かと思っています。現代、必要な時にすぐに情報を知る事ができる広報になることでより身近な存在になると思います。
- ・自治会主導の配布は負担が大きいので、広報や他の配布物は市が主導で配布していただくと非常にありがたいです。
- ・自治会だより公民館だよりなど広報以外の配布物が他のポスティングチラシと一緒にポストに入った場合そのまま廃棄されてしまう可能性が高いと感じる。広報と一緒に配布されるから見ている。
- ・広報だけでなく、その他のパレット通信や広報誌の配布を外部委託するべき。
- ・公民館だよりと一緒に配布してください。
- ・広報と一緒に届く他の団体の広報も読んでいます。配布助かっています。
- ・『広報こしがや』の存在を知りませんでした。今回配布されて、市内のイベント等いろいろ知ることが出来て、興味があるものに参加したいと思いました。アパートでの1人暮らしだと、情報を得る機会が少ないので、広報が配布されると、市のことを知る良いきっかけになります。
- ・何故広報こしがやの試験的全戸配布を行ったかが分からない。
- ・配る前提で話をされているようですが、配らない希望を取られたらいかがでしょうか。メールの配信停止希望のようなイメージです。検討よろしくお願い致します。
- ・今迄通り紙で読みたい気持ちが一番ですが、実際どのくらいの市民が目を通しているかと言ったら分かりません。公共施設に設置し読みたい人が取りに行くだと高齢者の人はなかなか難しいです。自治会毎に配布だとご近所も高齢化し月1でも会館まで取りに行くと仕分けして配布は負担になりつつあります。個別に配布しない限り、越谷市の状況が分かりにくくなるのは目に見えています。読もうと思って置いたままになっている世帯も多くいると思われそうですし、それはそれで紙の無駄かとも思います。難しい課題です。
- ・業者に配布をお願いする事になれば当然、費用がかかると思います。その費用は市にかかってくるわけですから、その分、どこかに影響が及ぶと思います。市は正直にこの現状を市民にわかるように、伝えてください。
- ・配布に関して、1番費用のかからない方法を選択してほしい。
- ・全世帯配布は近年外国人の世帯が多く有り。配布にどの程度広報を理解出来るか心配。

③従来の配布の継続について（29件）

- ・全世帯にポスティングが望ましいが、費用（人件費）がどれ位になるのか。それを考えたら今まで通りに自治会を通して配布した方がいいのではないかと。
- ・広報こしがやはこれまで通り、自治会単位で配布すれば良いと思います。越谷市が配布を行なうことになれば、人員の確保や経費がかかります。大事な市税はもっと必要な所に使用してほしいです。
- ・広報紙の配布は委託するについては外部に費用を使わないで、自治会配布に戻す方法が良い。市民税はけして安くありません。有効な方法（現在にマッチした）はSNS活用でしょう。若手居住世帯は広報紙（紙ベース）を読みません。時代の潮流に従うべきです。
- ・全世帯ポスティングでは費用がかかるから、今のまま自治会経由で十分です。自治会未加入者

に優遇する理由はなく、自分で情報を取りに行けばよいと思います。

・広報こしがやは、高齢1人暮らしの方もいるので自治会加入してもらい受取る方が費用面からも良い。未加入の方へは駅や図書館で入手する。又はネットワークからの入手をもっとPRすれば良い。

・今回のポスティングのため、わざわざお店の方の分の広報を地区センターまで取りに行っている状況です。全戸配布が自治会負担の軽減のための措置であるならば、広報、社協だより以外の市からの配布物も全戸配布にして頂かないと、混乱を招くだけです。上記の問題が解決されない限り、これまでどおり自治会経由で広報を会員にお届けした方がよいと思います。

・自治会の配布物が毎月ほかにも有るので、広報だけが減っても手間は同じ。今まで通り自治会経由で配布すれば良い。自治会未加入で広報が必要と思う世帯はネットや駅頭、市役所で入手すれば良い。

・配布は、これまでどおり、地区センターだよりと一緒に自治会経由で配布してほしい。

・自治会からは他の情報誌の配布もあるので広報誌も一緒に配布すれば良い。その他、駅や公共施設等に備え置きしておき必要な人が手に取れるようにしておけば良いと思います。

・職員が配布するにしても、配布を委託するにしてもより人員や費用がかかる事になり、読む事を望む方は、何かしらの方法により広報こしがやを入手するであろうし、全てを対象に考える事はないと思料する。従前と比較して、職員に対する仕事量（一人当たりの仕事量も）も増えており、定員を増やす事が現実的でないので、出来る範囲での対応が良い。

・我が家は自治会に加入しています。班長が毎月各家庭に広報を配布していますが、私は加入世帯のみ配布でいいと思います。不加入世帯が広報を必要とするなら駅や市役所でもらう、またはホームページで確認すればいい話です。

・市の施設で広報を配布しているので、加入者以外はそこから受け取れば良いと思う。

・自治会加入率が減少しているいま、広報誌を必要としているかたは、高齢者世帯がほとんどです。自治会で希望者のみ配布でいいとおもいます。

・自治会で何十年もやってきた事なのでこのまま自治会で配布がいいと思う。

・今までは、前月末までに配布されていたが、ポスティングに変わった8月号は1週間ほど遅れた。いままで通り前月末までに配布してほしい。

・3カ月間の試験的配布でしたが、8月は一日に9、10月は3日位に届いたので、ちょっと不安定さを感じました。従来の自治会経由のほうが月初めに必ず届いていたので安心です。

・配布について、自治会員以外の方がポスティングをするのは外部の人に個人情報があると感じ危険。

④紙の広報紙の継続について（16件）

・スマホやパソコンを持たない（使わない）ので紙の広報がないと困ります。紙なら目が悪くても拡大鏡で見られますが電子文字は拡大すると記事として読みにくくなり不便です。

・インターネット、スマホ使えない人には手元に広報が届くと健康診断など色々メリットが有ります。

・デジタルに関しては全く無能です。紙が唯一の情報源です。これからも宜しくお願いします。

・完全なアナログ派なので、紙で毎月ポストに届くとありがたいです。梅の実収穫体験とか楽しみな事が何かないか、いつもみています。

・スマホがない住民なので「広報こしがや」が必要です。※コロナに関する時でも大変重要なお

知らせがありました。

・ペーパーレスが良いとは思いますが、やはり、お年を召した方たちは携帯やパソコンを使用することは難しいと思います。

・今はネット時代ですが、画面で見ると目がとても疲れます。目がまわりだし、ゆっくり読めません。私には月1自宅に配布される広報紙が市政の情報がわかりありがたいです。紙面であるので読もうと思いますが、ネットだと、じっくり読むという事はしません。

・電子版だと読みにくいため、読まなくなると思う。あとは電子版・LINE または自治体で用意したサービス等への登録が必要になると思うけれども煩わしい。メール配信でも他のメールに埋もれるので確定で読まなくなると思うし越谷市の情報が自宅に入ってくるようになってくると思う。

・ホームページやアプリで確認となると、自分の必要とすることにしか目がいかないと思うので、大変かと思うが、紙媒体での配布を続けてもらうようお願いしたい。

・アプリなど、電子版での広報が時代だとは思いますが、やはり紙の方が家族で共用出来るし、見やすい、使いやすいと思います。

・ネットだと自分から求めた情報しか入ってこないため、「こんな施策をしている」が入ってこない。紙の節約は必要という声も分かるが、生活困窮など命にかかわることにも繋がる情報もあるため、削っていい部分ではないと思う。

・私の場合は、紙配布だと、とりあえず目を通すが、ホームページやアプリだと、余程調べたい事が無い限りわざわざ開いて見ないと思う。

・自治会の配付担当の方にお手数をおかけしております。大変かと思いますが、紙媒体の方が読みやすく感じております。

・「広報こしがや」をいつも読んでいます。折り紙でシラコバトを折って、ギネス記録に挑戦というイベントを知って参加できたのも「広報こしがや」に載っていたからです。時代は進んでいますが、「広報こしがや」が紙でずっと残って欲しいです。

⑤広報紙の配布方法の変更・拡充（電子化・拠点配布場所の拡充等）について（60件）

・広報誌は駅構内だけでなく改札外にも置いて欲しい。

・全戸配布が無理ならせめて、広報を駅前やスーパーなどで気軽に取りれるよう、配布場所をもう少し拡大してほしい。

・紙の印刷代もありますし、希望の住宅に配るとかインターネットでいつでも閲覧できるとありがたいです。配送希望のお宅のみ、ネットで住所入力して配送できるようにするなどいかがでしょうか？

・広報こしがやに関してはどうしても取りに行けなくそれでも欲しい方にどうやって配布するか考えれば良いと思う。ペーパーレスと配布の手間を省くべきです。

・歩いて駅まで行けなくなりました。1人暮らしなので身内に頼む事もできません。広報こしがやの入手ができなくなり困っています。希望者だけポストに入れて頂けると助かります。

・広報こしがやを自分で受け取れない人は申告して届けて貰えばよいです。広報こしがやは大切な情報です。

・LINE の情報が身近で必ず読んでいます。色々な行事を知る事が出来ている。情報の選択も出来ている。広報こしがやは配布されるから一応目を通してはいる程度、配布コストが増えるのであれば、印刷物を止めてデジタル化してはどうか。必要な人だけに配布してはどうか。市の業務はデジタル化を進め経費削減をして欲しい。デジタル化して合理化、コスト削減の時代です。広報紙も見

直しをして下さい。

・ホームページやLINEでも見られるようになってるので、全世帯配布ではなく、必要な人が入手できるようになればいいと思います。完全にペーパーレス化は高齢者にはハードルが高いので、紙媒体は必要と感じます。アンケートには駅や公共施設とありますが、マンションなどにも置くようにすればいいと思います。

・ホームページで確認できれば十分です。後は自治会所や駅などで誰でも貰えるようにすれば十分ではないでしょうか。

・ホームページやアプリ経由で閲覧でき必要箇所をコンビニのプリンターで印刷できれば充分と足りる。

・自治会の加入に関わらず全戸配布されるのは良いことだと思いつつも、読まれずに廃棄される枚数も多そうだからweb化出来たら一番良いじゃないかなと思います。

・広報の仕方は見直したほうが良いかと。紙は必要最小限にした方がと思います。ネットでいつでも確認できればそちらの方がありがたい。

・広報はホームページでいつでも確認できる方が良いのではないのでしょうか。

・電子媒体の活用を推進してほしい。

・現代はペーパーレスの時代です。

・今後、自治会加入率の低下はますます進むと予測される為、全戸配布した方が良いと思うが、コストや手間を考えるとアプリで必要な情報だけ見られれば良いと思う。

・将来的には、ペーパーレスでいいのではないか。印刷、配布などの手間が無くなるし、経費削減になる。

・ぜひアプリやウェブなどで閲覧できるようになると、より便利になると思います。最終的には紙面を発展的解消しコスト削減に繋げて欲しいと思います。

・仕事で出かける事が多いので。ホームページで確認できればその方が良いです。紙は自分には必要ないです。

・自治会主導の配布は負担が大きいため、電子化すると非常にありがたいです。

・今後、紙媒体から、デジタル紙面活用をされるのがいいかと。とはいえ、ご高齢の方は、厳しいので、住民の希望を聞き、デジタル紙面でいい市民を増やしていくことが望まれる。

・必要な人に応じて、紙配布なくす(エコ)、ホームページやPDFで確認できるようになればいい。資源守る意味では、捨てる人が多いと意味ない気がします。

・紙ごみ(古紙)が発生するので、WEBがいいです。

・デジタル化にすると共に全戸配布は廃止し公共施設に備え置きするなどよいと思います。

・時代と共に広報こしがやも紙でなくても良いと思う。

・自治会は、昭和の時代のもので、何か違う方法を考えるべきではないか。ただ、年配者を置いてきぼりにするのは良くない事です。丁度今が、過渡期だと思います。10年たったら大分変わると思います。先を見据えた変化が必要だと思います。

⑥自治会の負担について (42件)

・今は元気なので駅に置いてあれば自分で広報こしがやを貰う事が出来ます。自治会役員の負担がない方がよいと思います。

・集合住宅への自治会からの配布は負担が大きすぎるので、自治会の脱会を検討している。

・自治会の役員で配布に関わったことがあります。広報誌にボランティア等の他の冊子も挟ん

でから配布するのは手間がかかります。現役世代には1日に必ず配布できるように準備するのは負担が大きいです。

・自治会役員の負担を減らすためにも配布業者を利用する方が良いと思う。経費が嵩むようなら駅、公共施設に備え置く方法でも良いかと。兎に角、役員の負担を減らして欲しい。

・広報の配布が負担なので自治会の役員を断っています。

・配布方法は自治会だと負担が大きくやめてほしい。駅や公民館などに設置したりするとよい。

・自宅に配布されるのはとても有り難いが、以前自治会員としてポスティングの係を1年行った際、毎月それはとても大きな負担であった。

・広報こしがやをアパートなどの1人世帯に自治会から配布すると、読まない若い世代の人は「ポストに不要なものを入れなくてほしい」と言うような反応の方もいるので、無駄な作業のように感じることもある。

・自治会の方、班長が雨・風・猛暑・寒さで配るのが大変だと思っています。雨の日はビニールに入れて配っています。回覧板等も。隔月の発行で大事な事は号外の発行も考慮かな。高齢になって思いました。

・今年班長をしまして自治会経由で配布していますが、ものすごく負担で精神的苦痛です。配りたくないし、今後配られたくもないです。

・町内会の班長は輪番制でやっていますが戸数が多い場合は毎月の広報配布もかなり負担となります。特に高齢化で班長業務ができない世帯も増えています。

・自治会経由で毎月配るのは止めたほうが良いと思います。担当になった班長は強制的に配る感じになると思いますが世帯数も多いので、家のように読んでいない家もあると高齢の方が配るのを見る際申し訳ない気持ちになります。

・雨の日に高齢の班長さんたちが自転車で配布してくださっている姿を見かけるたびに、転倒や事故の心配および高齢化社会における配布の負担を強く感じています。

・出張で出かける事が多いので自治会で配布だと班長になった際の負担が大きく、その理由で退会するかもしれません。何かあった時に自治会には加入したいと思うのですが紙の配布は自治会の退会理由になるのでそういう理由が1件だけでもあるというのを分かって欲しいですし、配布は廃止して欲しいです。

・広報だけでなく、自治会報や公民館便りなど全てオンライン化するよう、自治会などに指導してポスティングをやめさせて欲しい。毎月戸別に配布するのは、班長の負担が大き過ぎ。

・自治会役員になりましたが、配布作業は個人的な負担、高齢化で苦痛を訴える声を聞いていました。配布費用の捻出が懸念されますが再考の時期であると思います。

・自治会で広報誌を配布していますが、配布数が多く仕分けに負担がかかります(町会紙なども折り込まなければならないため)。今は共働き世代が多く、昔と時代が変わっているため、子育てをしていると中々時間が取れず、持続的な仕組みではないかなと感じています。

⑦地域コミュニティへの影響について (6件)

・試験的全戸配布によって自治会への加入者が増えたり、地域に向ける眼が優しくなったり、協力的になったらすてきだと思います。

・全世帯の自治会加入が本当は望ましいと思う。

・広報紙の配布は自治会活動の大きな柱になっているから。配達はそれがきっかけで話をする事ができ、よいコミュニケーションになっている。

- ・最近では自治会未加入または脱退が増えていると聞きます。広報誌だけでなく、自治会未加入についても検討する時期なのかもしれないと思います。
- ・広報こしがやの配布が、自治会に入るきっかけになったら良いと思う。自治会を抜きたいという方が増えたから。
- ・市の情報が自治会未入会の為届いていないのは自治会への入会を促進する効果があると言われていたが、実際には加入率は下がる一方である。

⑧ 広報紙の内容について (40 件)

- ・リニューアル前の紙面を知りませんが、パッと目に入って今の時風に合ったスッキリしたデザインで、読みやすく手に取りたくなるデザインだと思いました。
- ・読みやすくなった部分もあるが、リニューアルに気づかなかった。
- ・かなり読みやすくなりました。これからも楽しみにしています。
- ・各家庭の必要な情報源です。現在の内容で充分役目をはたしていると思います。
- ・全体に大判になり読みやすくなり興味深く拝見しております。
- ・高齢者向けの工夫で分散された記事になっていると思いますが、今後も宜しくお願い致します。
- ・高齢者にとって貴重な情報源であり今後も紙面の工夫をお願いします。
- ・高齢者向けの内容なので必要な情報がない。
- ・越谷市も高齢化したので、高齢者の介護情報を充実してほしい。サンシティの今後についての情報を充実してほしい。東武鉄道や JR などの公共交通機関の情報の充実をお願いしたい。
- ・子供が赤ちゃんだった時は広報をよくみて色々なイベントに申込していた。今はお祭りなどの日程をチェックしている。
- ・子どもの遊び場スポットや、暑い日にも利用できる場所特集とか、子育てに関する季節ごとの情報、イベント情報などが充実していたらいいなと思います。
- ・子育てをしているので、子育て情報の欄を見て気になったイベントがあれば参加をし、子育てを楽しんでおります。ありがとうございます。
- ・子育て関連の情報が載っていれば見たい。
- ・広報こしがや今回の8月号のように地域イベントへ参加しての喜びの声など掲載するのは、地域活動参加へのキッカケとなるので良い事。同様に子育て支援も沢山情報あるが、子育ての楽しさ喜びという体験談なども併せて取り入れて行く事で、子供を持つとうというような気持ちが生まれれば少子化対策にもなるのでは。
- ・市民のサークル活動やメンバー募集などを積極的に取材してホームページに載せて欲しい。昔から都内の区域の広報に比べ市民活動情報の掲載がかなり少なく、越谷は上からの一方的な情報に偏り、市民の交流促進にあまり役に立っていない。登録サークルなどがイベントを気軽に投稿できる仕組みが必要と思う。
- ・これまでの紙面は画一的であり読みたくなる感じが無かったように思います。特に読んでもらいたい記事などは字体を大きくするなど毎回工夫をして欲しいです。
- ・何でも詳細はホームページになっており、もう少し細かい内容まで掲載してほしい。電子申請の開始タイミングと掲載時期が合わない。
- ・リニューアルしたようだが、前がどんなかわからないけど、文字がつまんでいて、項目とその内容である文との境目が分かりにくい為、読みにくさを感じる。情報を詰めすぎだと思う反面、知りたい情報が、詳しくはホームページ参照となっていて、情報が足りない面もある。

- ・自分で申請しなければならない項目については是非、気がつきやすい方法を使って必ず目につくようにして欲しい。
- ・興味のある記事はじっくり読むが、あとはざっと目を通すだけです。
- ・情報量が多すぎるように感じます。優先順位を決めて重要なことに絞る方が読者に伝わりやすいと思います。サイズももう一回り小さくても良いのではないのでしょうか。
- ・情報量が多すぎる。広報こしがやは項目のみで良い。細部はPC等で必要なものをゆっくりと理解できるように読めば良い。
- ・「広報こしがや」に載っている回答者、店舗等は重複してもよいので、住所等（連絡先等も）記載して貰いたい。

⑨アンケートの内容について（15件）

- ・このようなアンケートはとても良いと思います。
- ・アンケートで声を募るのは良い試みだと思いました。
- ・今回このようなアンケートがあり「広報こしがや」に対して注目度が上がり、再度読み返し、内容などしっかり読み込んでしまいました！とても良いアンケートだったと思います。
- ・アンケートがあつて、意見を言う場があるのはいいことだと思います。
- ・このアンケートのために税金を使っていますよね。無料ということはないと思います。もったいないです。
- ・文章が見やすく回答しやすかったです。
- ・広報に関するアンケートは初めてなので興味深いです。
- ・アンケートを書く人は、すぐ提出しますが、広報は持って行くが、アンケート用紙は捨てられる方が多いそうです。配布期間長すぎると思います。
- ・アンケート提出について、提出先が2ヶ所でしかも自治会の役員に出すとは役員が動向をチェック出来る様で問題だ。
- ・アンケートのお願いが届いてすぐアクセスしたら、回答期限前でした。人の行動を考えてタイムラインを引いてもらった方が回答回収率上昇につながると思いますので次回からご考慮ください。

⑩その他（45件）

- ・毎月楽しみにしています。いつもありがとうございます。
- ・越谷在住40年余りとなります。長く住んでいても知っている事、知らない事多々有り。広報こしがやを読んでわかる事が沢山有り、毎月新しい情報を得る大切なツールです。
- ・広報こしがやがあつてとても助かっています。月ごとに詳細がわかるので、ありがたいです。関わっている方々に感謝です。いつもありがとうございます。
- ・自分が行ける講座がもっと沢山あれば良いなと思います。
- ・広報こしがやは役所と市民を継ぐ架け橋です。
- ・あまり越谷の事は知らないので広報の事は毎月楽しみにしております。いい事も悪い事も知っておきたいと思います。スタッフの皆様には大変ご苦労も多いかと思いますが、このままずっと続けて下さい。お願いします。
- ・なくては困る。
- ・毎月はいらない。

- ・コストをかけないでもらいたい。
- ・余計な広報誌を作らないで、税金を安くして欲しい。
- ・越谷市のホームページをもっと読みやすくして欲しい。
- ・若い人はネット、年寄りには紙、両立は難しい。環境面でも印刷物は良くないし、無料の刊行物は発行してお知らせすることが大きな目的、どれもこれも傾向や方向性が違うので、一概にすべてを印刷するかネットに統合するかは決定できない。
- ・高齢者に対して「ネットを見ればいい」は無理があるのではないのでしょうか。
- ・ホームページを利用していましたが、必要な情報のみしか見ません。紙面なら他の情報も得られます。
- ・HPの広報に月頭の要申し込み要件だけまとめたページでも造ってくれたら有難いなと思う。
- ・自治会の回覧板もオープンチャットとかになったら楽なのだと思います。
- ・ガーヤちゃんが好きで、色んなキャラとのコラボあれば良いなと思います。
- ・広報こしがやを読みたいが手に入らないため、読めない。
- ・越谷アルファーズをもっと市で盛り上げた方がいいと思います。
- ・さいたま市、草加市、川口市など他市町村の広報もまとめて見られる場所が多くあれば嬉しい
- ・募金に協力していますが、少額ずつの集金は非常に面倒です。キャッシュレスや、一年に一回まとめて集金していただく形でお願いしたいです。

IV モデル事業実施期間中における問合せ

1. モデル事業実施期間中における問合せ

●モデル事業実施期間中の問合せ一覧

モデル事業実施期間中の問合せ内容は以下のとおりとなっている。

問合せ内容	8月	9月	10月
配布漏れ	11件	3件	1件
配布遅延	3件	3件	0件
その他	2件	1件	0件
合計	16件	7件	1件

- ・ 配布漏れについては、特に二世帯住宅の配布について、ポストの数で判断がつかない事例が多くあった。
- ・ 配布遅延については、自治会加入の方々からいつもの配布より遅いという問合せであり、1週間以内に配布できていた。
- ・ その他については、配布された広報紙の置き方、ポスティングの許可なくポストへ投函されたことに対する問合せとなっている。

2. 問合せに係る課題への対応

- ・ 配布漏れについては、問合せがあった時点で、シルバー人材センター及び民間事業者と連携し、速やかに配布を行った。情報が蓄積されることで、月を重ねるごとに減っていく傾向にあるが、配布が漏れていた場合の問合せ方法を事前に配布される地区・地域に周知しておく必要がある。また、全戸配布を実施した場合に、広報を不要とする世帯からの受付や転出・転入による問合せも多く発生してくることが想定されるため、職員の負担増加とならないよう問合せへの対応も検討する必要がある。
- ・ 配布遅延については、事業者と「広報配送日より7日以内に配布」の要件を緩和できるかを検討する。また、配布日数については、事前に配布される地区・地域に周知しておく必要がある。
- ・ 広報紙の置き方やポスティングへの許可についての対応については、事業者と事前により細かく調整を行う必要がある。

なお、全戸配布の実施に係る周知については、南越谷地区センターだよりで5月から7月まで3回、広報こしがや7月号で1回、南越谷地区公式LINEで7月に1回実施している。

V 調査結果を踏まえた今後の広報紙配布についての検討

1. 広報紙配布の課題

総務省の調査において、人口規模の大きな政令市などは自治会加入率が低いため、全戸配布に移行する傾向が見られるという報告があり、自治会加入率の低下が自治会の負担増加と市政情報を届けづらくなるという問題に直結している現状がある。本市でも自治会の加入率が60%を切ったこと及び自治会役員の高齢化により、広報紙配布において同様の課題が発生している。

2. 全国的な広報紙の配布状況と近隣市等の全戸配布実施状況

全国的な広報紙の実施状況については、公益社団法人日本広報協会の市区町村広報広聴活動調査結果（2025年度）において、回答のあった全国市町村の72.3%が自治会や町内会を經由して広報紙の配布を行っているとの報告をしている。

ただ、総務省の調査などから、全戸配布の要望が多くなってきている状況であり、県内でも広報紙の全戸配布を行っている市町村もある。

全戸配布を実施している近隣他市の状況を確認したところ、シルバー人材センターを軸に行っている事例を多く確認することができた。

【参考】

近隣他市の実施状況

自治体	配布方法	事業者
春日部市	自治会配布	自治会
草加市	全戸配布	シルバー人材センター＋地域団体
松伏町	全戸配布	シルバー人材センター
三郷市	自治会配布	自治会
八潮市	新聞折込配布	新聞配達事業者
吉川市	自治会配布	自治会

埼玉県政令指定都市及び中核市の実施状況

自治体	配布方法	事業者
さいたま市	全戸配布	民間事業者
川口市	自治会配布	自治会
川越市	全戸配布	シルバー人材センター＋地域団体

全国の中核市の実施状況

全国中核市	全戸配布実施市	全戸配布以外の市
62市	35市	27市

3. 今後に向けて

今後の広報紙配布について、シルバー人材センターに委託した場合の費用を算出した。

＜全市で全戸配布を実施した場合にかかる費用（広報紙のみ）＞

シルバー人材センターで全戸配布を実施した場合の年間費用：約 2,800 万円

※民間事業者で全戸配布を実施した場合の年間費用：約 9,300 万円

試算額から、本市で全戸配布を行う場合も、シルバー人材センターを軸とすることが想定される。シルバー人材センターからも、市内全域での配布には一定の準備期間が必要だが、地域に住む高齢者が働きながら地域貢献を果たすことが出来る事業であるとの意見をいただいている。ただし、広報紙のみを配布した場合でも試算の金額がかかり、その他広報紙の印刷部数の増刷、別途の諸経費として広報紙を置いておく倉庫代なども発生することが想定される。また、社協だよりなどの他の配布物を配布すれば、その配布物分の費用が発生し、配布物を折り込むなどした場合は、さらに費用がかかることになる。アンケート結果からも、財政負担を危惧する意見もあることから、費用について、さらに精査をする必要がある。

また、調査結果からは、広報紙を全戸配布すると地域コミュニティのつながりが低下するという意見が出ている。地区によっては地域コミュニティへの影響を考え、自治会での配布を継続したい意向があることもあり、地区ごとに希望をとり、実情に合わせて、全市的な全戸配布ではなく、地区を限定するもしくは数年間かけて全市的に導入するような部分導入も検討する必要がある。

さらに、広報紙や社協だより以外にも「地区だより」などがあり、調査結果からも広報紙のみを全戸配布しても、自治会の負担は発生してしまうという意見もある。

今後の広報紙の配布については、上記について他の自治体の取り組みも参考にしながら、さらに検討を行う。また、他の自治体で実施している希望者への戸別配送や拠点配布箇所等の見直し、広報こしがや WEB 版（マイ広報紙）やアプリ版（マチイロ）など他の広報媒体の充実などについてもあわせて検討を行う。

VI 資料編（使用した調査票）

(1) 南越谷地区全戸配布アンケート調査

越谷市

「広報こしがや」の試験的全戸配布のお知らせと アンケートへのご協力をお願い ＜配布期間 令和7年8月～10月の3カ月間＞

南越谷地区自治会連合会 会長 岩 男 義 明

広報シティプロモーション課 課長 水 口 圭

南越谷地区にお住まいのみなさんにお知らせです。

越谷市では、毎月発行している「広報こしがや」について、自治会にご協力いただき、自治会加入のみなさんの各家庭に配布(ポスティング)してきました。

このたび、南越谷地区において、自治会の加入、未加入に関わらず、地区内の全世帯(全戸)に広報こしがやを越谷市が配布(ポスティング)するモデル事業を令和7年8月から10月までの期間で実施することになりました。

本事業は、越谷市自治会連合会南越谷支部の要望を受けて、越谷市が実施するものになります。

つきましては、モデル事業の成果を検証し、今後の広報こしがや配布の参考とさせていただきますため、アンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

ご記入にあたってのお願い

○このアンケートは、令和7年8月12日(火)から10月20日(月)までにご回答いただきますようお願いいたします。

○アンケートの提出は、広報シティプロモーション課(市役所本庁舎4階)及び南越谷地区センター並びに各自治会の役員に直接ご提出いただく他、下記 URL にアクセスするか、二次元コードを読み込んで、電子申請にてご回答いただくことが可能です。

URL:https://apply.e-tumo.jp/city-koshigaya-saitama-u/offer/offerList_detail?tempSeq=98631



○調査に関するご質問は、
越谷市 市長公室 広報シティプロモーション課
電話:048-963-9117

電子メール:koho@city.koshigaya.lg.jp までお問合せください。

※アンケートの回答は、統計処理し、個人を特定できる情報は一切公開いたしません。

1. あなたの性別を教えてください。

- (1) 男
- (2) 女
- (3) どちらでもない
- (4) 答えたくない

2. あなたの年齢を教えてください。

- (1) 10代
- (2) 20代
- (3) 30代
- (4) 40代
- (5) 50代
- (6) 60代
- (7) 70代以上
- (8) 答えたくない

3. あなたが自治会に加入しているかどうか教えてください。

- (1) 加入している
- (2) 加入していない

4. 市政情報の入手先を教えてください(複数回答可)。

- (1) 広報こしがや
- (2) SNS 等市公式アカウント
- (3) 市公式ホームページ
- (4) テレビ広報
- (5) ラジオ広報
- (6) その他()

5. 広報こしがやを読んでいる頻度を教えてください。

- (1) 毎月読んでいる
- (2) ほぼ毎月読んでいる
- (3) まあまあ読んでいる
- (4) 読んでいない
- (5) その他()

6. 広報こしがやのこれまでの入手方法を教えてください。

(現状、広報こしがやは、主に自治会が自治会加入者に配布しています。)

- (1) 自治会経由で自宅に届いている
- (2) 駅や公共施設に置いてあるものを入手する
- (3) ホームページやアプリで閲覧する
- (4) その他()

7. 広報こしがやをどの媒体で読みたいか教えてください(複数回答可)。

- (1) 紙
- (2) ホームページ
- (3) アプリ
- (4) その他()

8. 広報こしがやが自宅に届けば読みますか。

- (1) 必ず読む
- (2) 内容に興味があれば読む
- (3) 読まない
- (4) その他()

9. 広報こしがやの配布について教えてください。

- (1) 全世帯にポスティングで配布した方がよい
- (2) 自治会加入世帯にポスティングで配布すればよい
- (3) 駅や公共施設などに備え置き、必要な人が手に取れる環境があればよい
- (4) ホームページやアプリで確認できればよい
- (5) その他()

10. 広報こしがやは、より多くの市民のみなさんに手に取って読んでいただけるよう、昨年11月に紙面をリニューアルしました。感想をお聞かせください(複数回答可)。

- (1) 読みやすくなった
- (2) デザインが良くなった
- (3) 面白い記事が増えた
- (4) リニューアル前の紙面の方がよかった
- (5) 特に変わらない
- (6) その他()

裏面に自由記述欄があります

11. その他、このアンケートに関するご意見があれば教えてください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。



(2) 南越谷地区全戸配布アンケート調査 (自治会長)

越谷市

南越谷地区自治会広報こしがや全戸配布アンケート

ご協力のお願い

南越谷地区自治会連合会 会長 岩 男 義 明

広報シティプロモーション課 課長 水 口 圭

南越谷地区自治会長 様

日頃より、越谷市の広報およびシティプロモーションの推進にご理解とご協力をいただき、大変ありがとうございます。

このたび、越谷市自治会連合会南越谷支部からの要望があり、南越谷地区において、自治会の加入、未加入に関わらず、地区内の全世帯(全戸)に広報こしがやを配布(ポスティング)するモデル事業を令和7年の8月から10月までの期間で実施することになりました。

つきましては、地域コミュニティの活性化及び自治会が担う役割の視点で、モデル事業の成果を検証し、今後の広報こしがや配布の参考とさせていただくため、下記のアンケートにご記入の上、9月17日(水)の定例会までに、ご提出をお願いします。

1. 自治会名を教えてください。

()

2. 毎月1日に発行している広報こしがやのお届けについて教えてください。

- (1) これまでどおり適切だった
- (2) 届くのが遅い世帯があった
- (3) 届かない世帯があった
- (4) その他()

3. 広報こしがやの配布は自治会の負担になっているか教えてください。

- (1) おおいに負担になっている
- (2) やや負担になっている
- (3) 負担になっていない
- (4) その他()

4. 広報こしがやの配布の自治会の負担について、具体的に教えてください。

5. 広報こしがやを自治会で配布することで得られる効果を教えてください(複数回答可)。

- (1) 地域住民のみなさんに行政情報や地域の魅力を確実に届けられる
- (2) 自治会活動の活性化につながる
- (3) ご近所同士のコミュニケーションが促進される
- (4) いざというときの安否確認となる
- (5) 特にない
- (6) その他()

6. 広報こしがやについては、現在自治会を通じての配布のほか、越谷市内の駅や図書館や地区センターなどの公共施設に備え置いたり、ホームページやアプリで確認することも可能となっていますが、ご自身の広報こしがやの配布についてのお考えを教えてください。

- (1) 全世帯に自宅にポスティングで配布した方がよい
- (2) 自治会加入世帯の自宅にポスティングで配布すればよい
- (3) 駅や公共施設などに備え置き、必要な人が手に取れる環境があればよい
- (4) ホームページやアプリで確認できればよい
- (5) その他()

7. 広報こしがやの配布を自治会が行うことについて教えてください。

- (1) これまでどおり自治会が自治会加入世帯に配布することが好ましい
- (2) 自治会ではなく、民間事業者等が配布することが好ましい
- (3) その他()

8. その他、このアンケートに関するご意見があれば教えてください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

**南越谷地区広報紙全戸配布モデル事業
結果報告書**

令和8年3月

.....

発行・編集：越谷市 市長公室 広報シティプロモーション課
〒343-8501 埼玉県越谷市越ヶ谷四丁目2番1号
電 話 048-963-9117（直通）
F A X 048-965-0943
U R L <https://www.city.koshigaya.saitama.jp>